

DCS システム A-dec 570L 歯科ライト サービスガイド



目次

サービスガイドの選択	2
開始する前に	3
ライトケーブルの取り外し ..	3
ライトケーブルの切断	11
フレックスアームブ	
ロックの取り付け	12
A-dec 300 ライトヘッド (2 軸) の取り外し	13
A-dec 500 または 6300 ライトヘッド (3 軸) の 取り外し	14
フレックスアームブ	
ロックの取り外し	16
ライトケーブルの取り外し ..	16
発光ダイオード (LED)	
ライトケーブルの取り付け ..	18
ライトヘッドの取り付け ..	30
電線とデータ回線の接続 ..	37
ライトのテスト	56
ライトの準備と調整	59
規制に関する情報および 保証	64



本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
570L	A	歯科ライト

サービスガイドの選択

ライトの取り付けに使用するガイドは、システムにデータ通信システム（Data Communication System, DCS）が搭載されているかどうかによって異なります。

次の表を使用して、お使いのシステムに対応するサービスガイドを特定してください。

取り付けるライト	機種番号	製造時期	使用するサービスガイド
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 371 	2008年12月～ 2010年7月	<p>注：このシステムフレックスアームは、LED ライトには対応していません。LED ライト対応のフレックスアームを取り付ける場合は、部品番号 (P/N) 28.1849.00 を注文してください。</p> <p>DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 371 A-dec 372 	2010年6月以降 の全モデル	DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 571 A-dec 572 	全機種	DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。
	<ul style="list-style-type: none"> 壁マウント、キャビネットマウント、天井マウント、またはレールマウントの A-dec 6300 	2004年3月以降 1993年5月～ 2004年3月	DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。 非 DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト (部品番号 (P/N) 86.0350.00)。
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 6300 ポストマウント 	1992年以前	このシステムは LED ライトに対応していません。
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 6300 Radius 	1993年5月以降 1993年4月以前	非 DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。 このシステムは LED ライトに対応していません。
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec 6300 ユニットマウント 	全機種	非 DCS システムの A-dec 570L 歯科ライト。
	<ul style="list-style-type: none"> A-dec シミュレータ 	全機種	A-dec 570L を A-dec シミュレータに取り付ける方法については、A-dec のカスタマーサービスにお問い合わせください。

開始する前に

推奨する工具

- 六角レンチセット
- プラスドライバー
- マスキングテープ
- 斜ニッパー
- ラジオペンチ
- ケーブルスネーク
- 標準ドライバー
- 1/2 インチコンビネーション・レンチ
- 静電気防止用リストストラップ

重要な情報

1. 手順を開始する前に、システムの電源を切ってください。



警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こすおそれがあります。



注記 回路基板は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



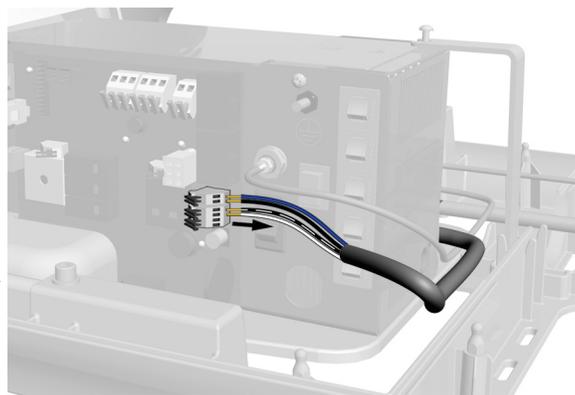
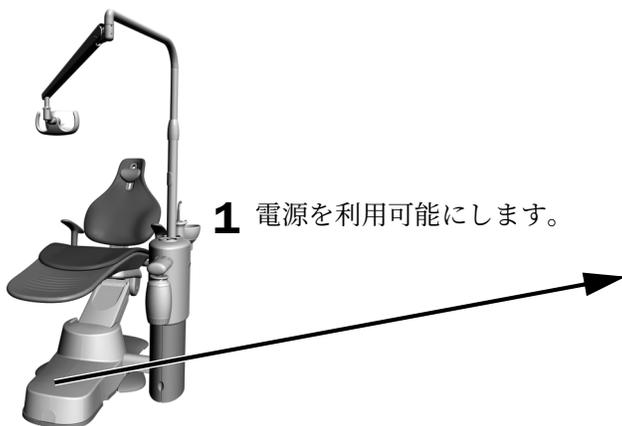
注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

ライトケーブルの取り外し

システム構成に適合する取り外し指示のセクションを参照してください。

A-dec 311 チェアー	4
A-dec 511 椅子	4
A-dec 200 チェアー	5
A-dec Decade、Cascade、Performer、Priority チェアー	6
壁マウントおよびキャビネットマウント	7
天井マウントライト	8
レール取り付け型ライト	9

A-dec 311チェア

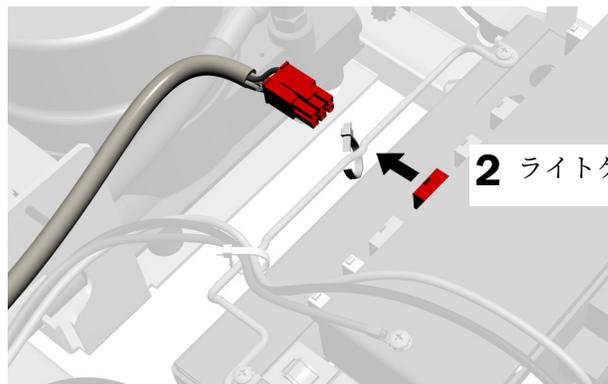


次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

A-dec 511椅子

推奨する工具

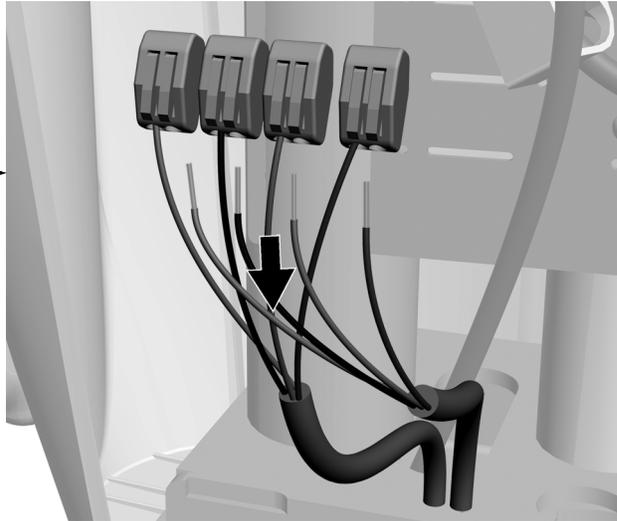
- 3/16 インチ六角レンチ



次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

A-dec 200チェア

1 4本のネジを緩めて、電源接続を可能にします。



2 ライトケーブルを取り外します。

次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

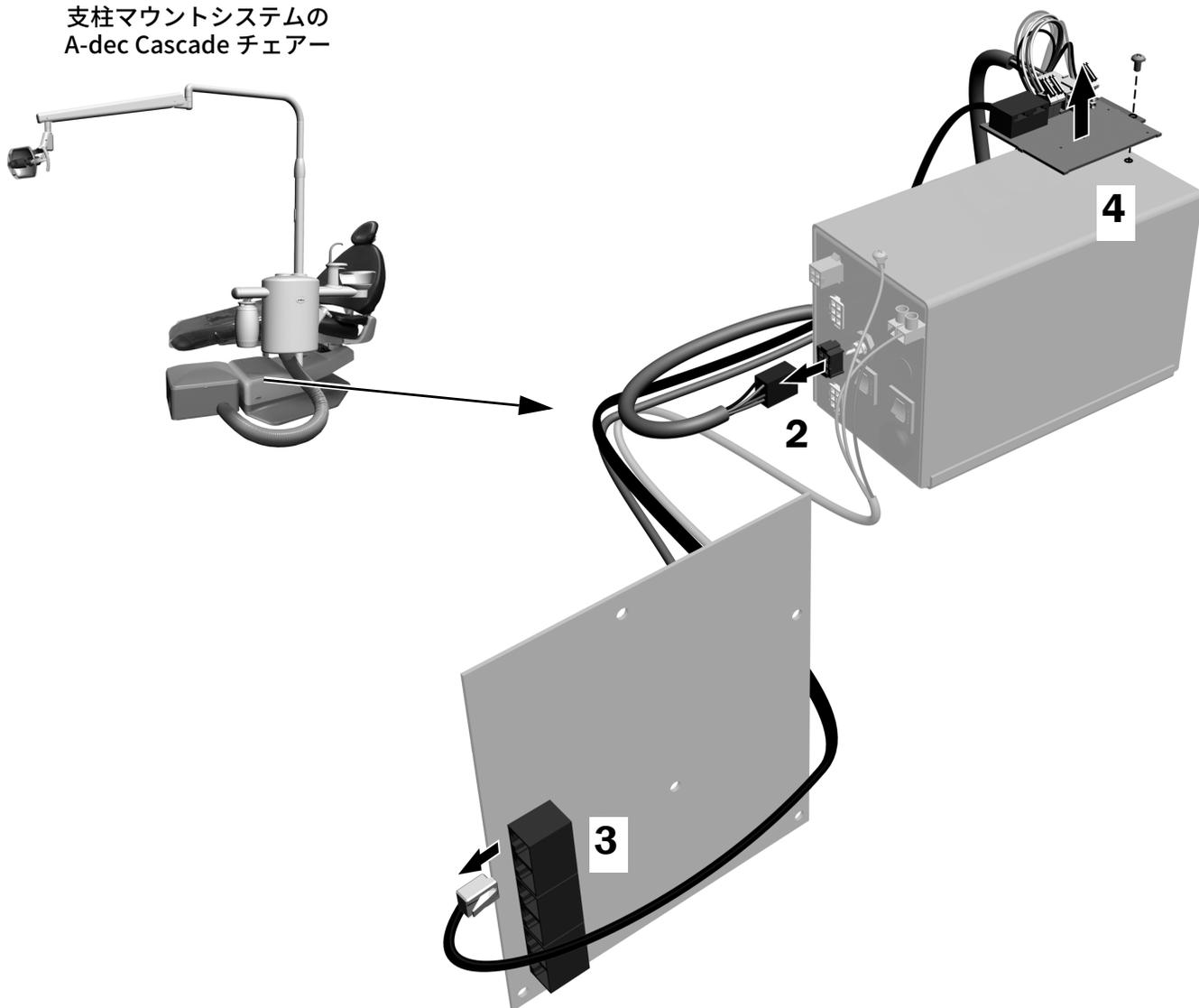
A-dec Decade、Cascade、Performer、Priorityチェアー

推奨する工具

- プラスドライバー

1. 電源を利用可能にします。
2. ライト電源ケーブルを取り外します。
3. データ回線を取り外します。
4. リレーボードを取り外します。
5. 電源の最上部のネジを取り付けなおします。

支柱マウントシステムの A-dec Cascade チェアー



次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

壁マウントおよびキャビネットマウント

推奨する工具

- 1/8 インチ六角レンチ

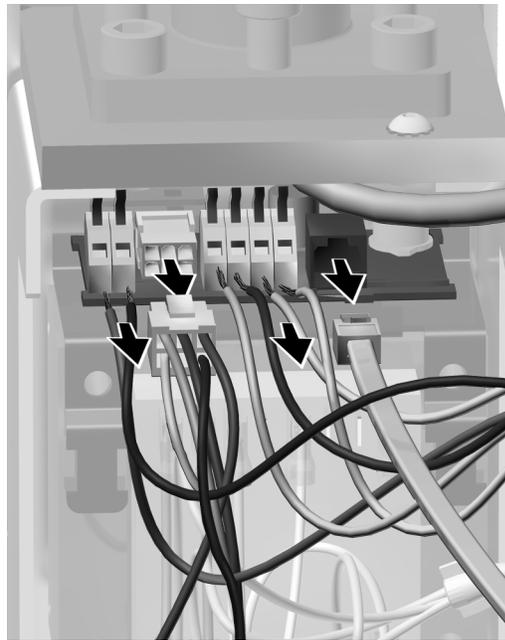
A-dec 壁マウントライト



A-dec キャビネットマウントライト



- 1** トランスフォーマーを利用可能にします。



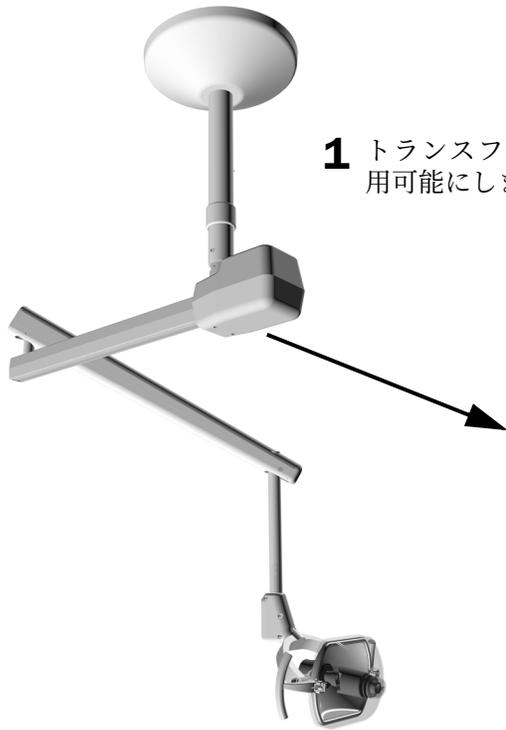
- 2** ワイヤーとデータ回線を取り外します。

次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

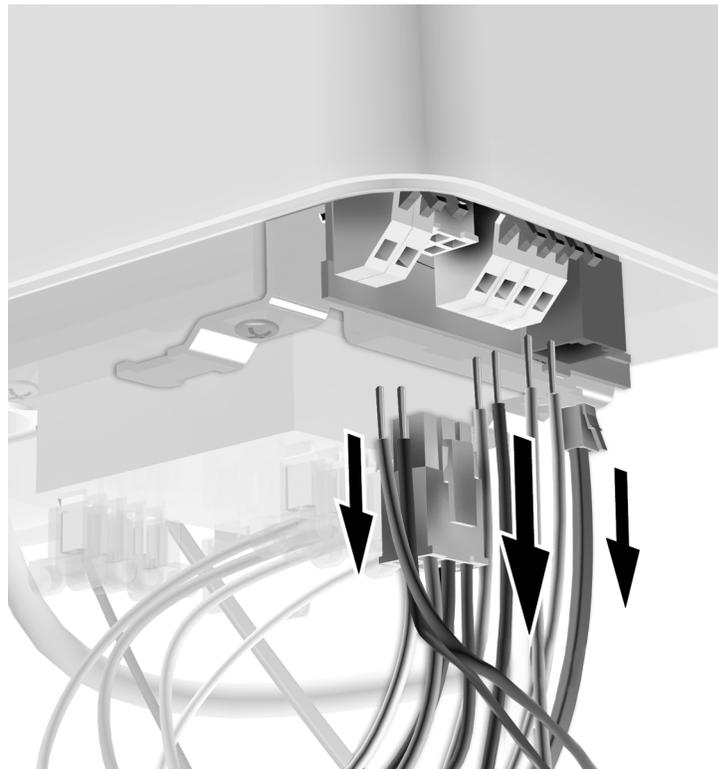
天井マウントライト

推奨する工具

- 5/32 インチ六角レンチ



- 1** トランスフォーマーを利用可能にします。



- 2** ワイヤーとデータ回線を取り外します。

次のステップ 11 ページの「ライトケーブルの切断」を参照してください。

レール取り付け型ライト

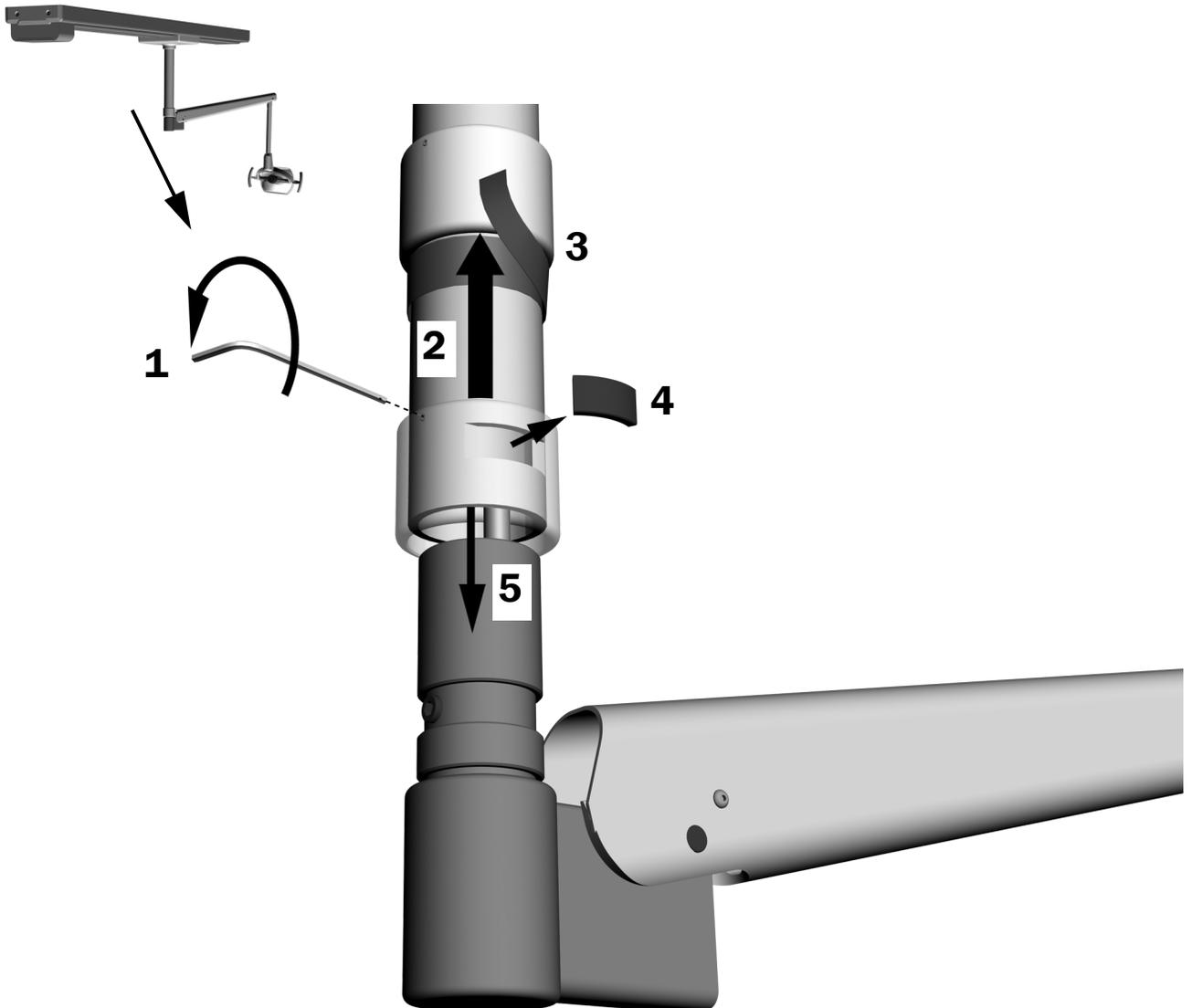
推奨する工具

- 1/16 インチ六角レンチ
- マスキングテープ
- 斜ニッパー

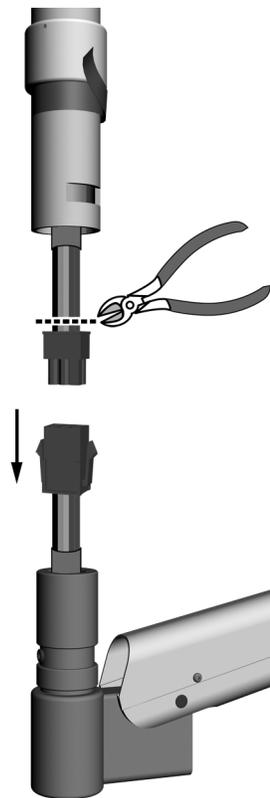


注 フレックスアームを支えながら接続するために、A-dec 6300ライトハブツールを使用できます（部品番号（P/N）28.1832.00）。

1. 止めネジを緩めます。
2. カラーを上へスライドさせます。
3. テープを巻いてカラーを固定します。
4. アームを下から支えて、キーを取り外します。
5. 支柱からアームを下へスライドさせます。



6. WAGO® コネクタからワイヤーを取り外します。
WAGO コネクタは、トロリーからのワイヤーに残します。



オプション



注 赤のコネクタで接続されている場合は、コイルケーブルフラッシュからのワイヤーを、コネクタの入り口で切断します。

ライトケーブルの切断

推奨する工具

- 斜ニッパー



注 この手順はすべてのモデルに適用されます。

1. フレックスアームの端でケーブルを切断します。

A-dec 361 サポートセンターにマウントした A-dec 371



フレックスアームブロックの取り付け



注 トラック取り付けシステムにこの手順を実行する必要はありません。システムがレール取り付け型の場合は、14ページの「A-dec 500または6300ライトヘッド（3軸）の取り外し」の手順に進んでください。

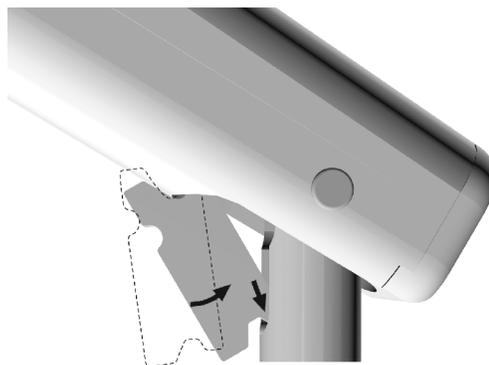
1 ライトヘッドを一番下まで移動します。



2 尖ったタブ（ブロックの切り込みが入った方の端）をフレックスアームに差し込みます。



3 短い方のタブをライトの支柱に差し込みます。



警告 フレックスアームブロックを取り付けないと、フレックスアームが突然上がり、怪我をする可能性があります。

次のステップ

システム構成に適合するセクションを参照してください。

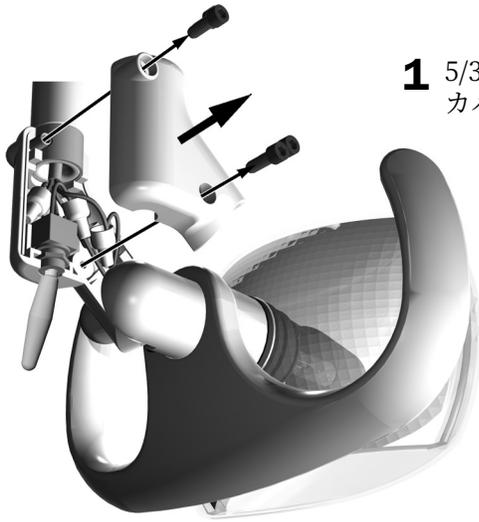
- 次ページの「A-dec 300 ライトヘッド（2軸）の取り外し」
- 14ページの「A-dec 500 または 6300 ライトヘッド（3軸）の取り外し」

A-dec 300 ライトヘッド (2 軸) の取り外し

推奨する工具

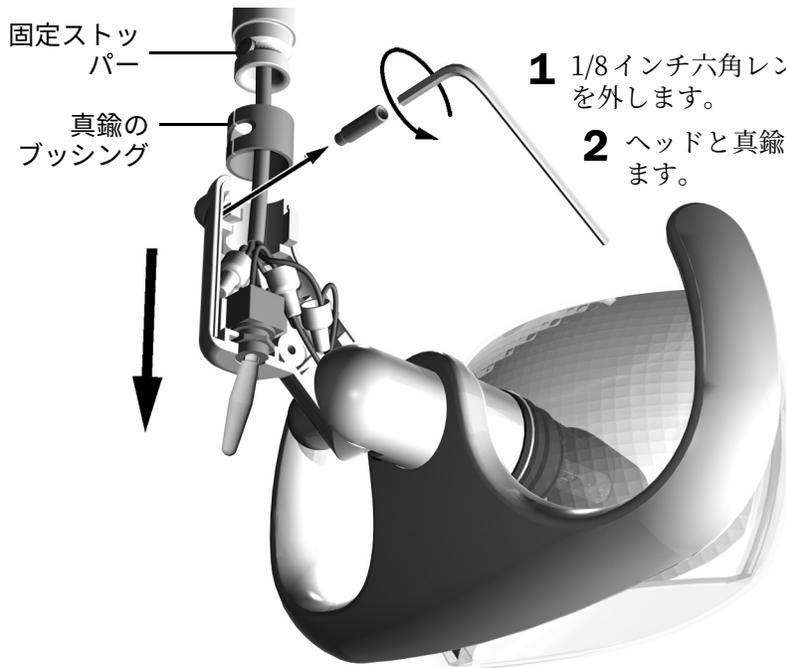
- 1/8 インチおよび 5/32 インチ六角レンチ

手順 1.



- 1 5/32 インチ六角レンチを使用して、スイッチハウジングカバーを外します。

手順 2.



- 1 1/8 インチ六角レンチを使用して、ピンを外します。
- 2 ヘッドと真鍮のブッシングを取り外します。

! 注 固定ストッパーがライトヘッドのナックルに取り付けられていることを確認してください。これは LED ライトと共に使用されます。

次のステップ 16 ページの「フレックスアームブロックの取り外し」を参照してください。

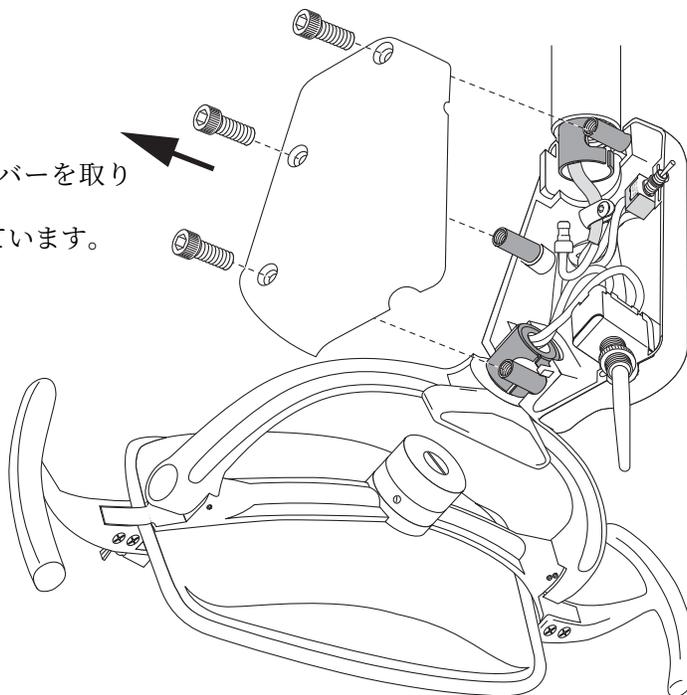
A-dec 500 または 6300 ライトヘッド (3 軸) の取り外し

推奨する工具

- 5/32 インチ六角レンチ
- ラジオペンチ

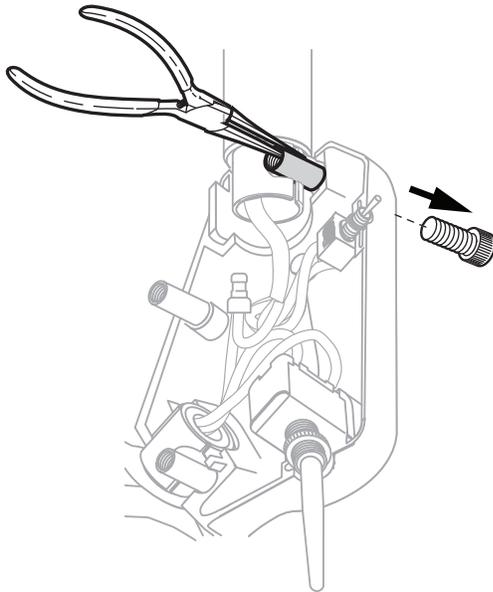
手順 1.

- 1** こちら側のスイッチハウジングカバーを取り外します。
反対側は張力緩和装置に接続されています。



手順 2.

1 ピンを持ちます。



2 5/32インチの六角レンチを使って上部のネジを外します。

手順 3.

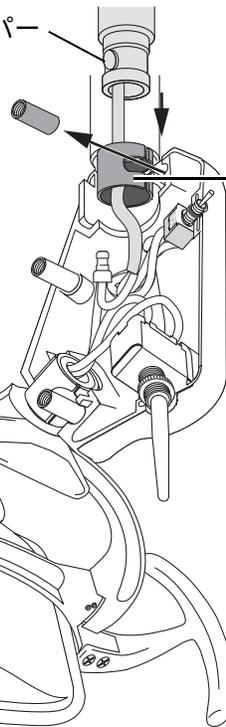
1 ピンを外します。

2 ヘッドと真鍮のブッシングを取り外します。



注 固定ストッパーがライトヘッドのナックルに取り付けられていることを確認してください。これはLEDライトと共に使用されます。

固定ストッパー



真鍮のブッシング

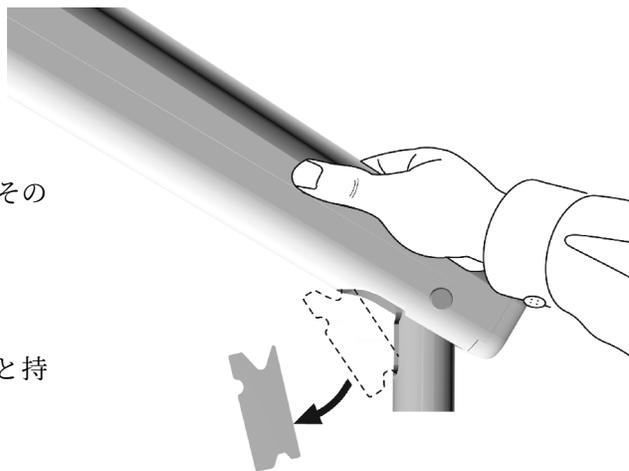
次のステップ 次ページの「フレックスアームブロックの取り外し」を参照してください。

フレックスアームブロックの取り外し



注 トラック取り付けシステムにこの手順を実行する必要はありません。レール取り付けシステムの場合は、次のセクション「ライトケーブルの取り外し」に進んでください。

- 1 フレックスアームを押し下げ、その状態で維持します。
- 2 ブロックを取り外します。
- 3 フレックスアームをゆっくりと持ち上げます。



ライトケーブルの取り外し



注 壁/キャビネットマウントシステムの場合は、次ページの手順に進んでください。

推奨する工具

- プライヤー

A-dec 311 チェアと A-dec 361 サポートセンター



- 1 ケーブルの部品を取り外します。



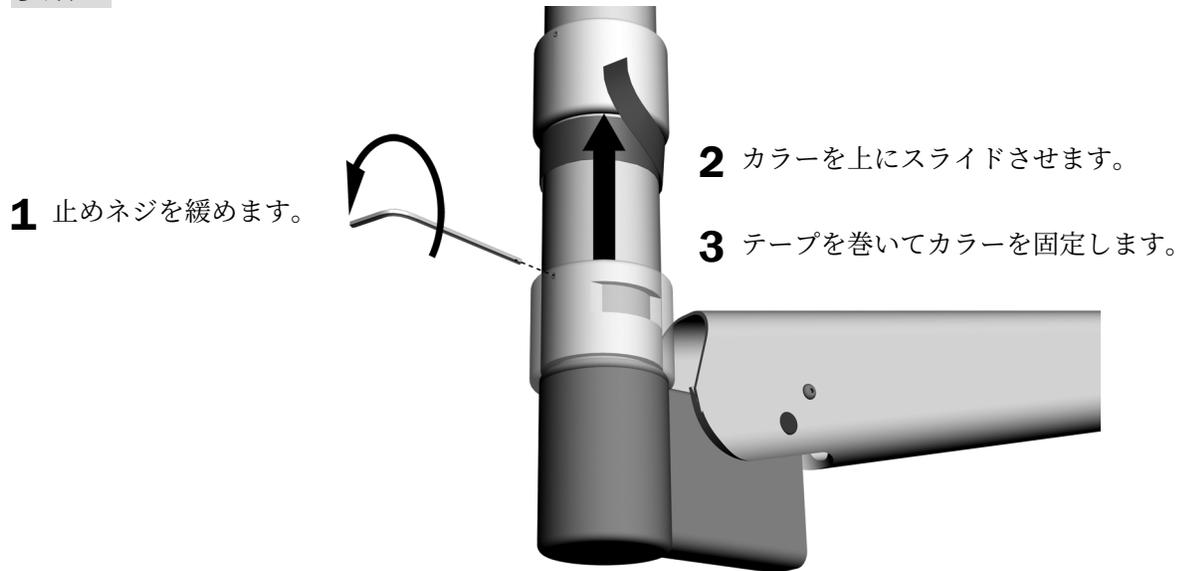
注 Radius-style のアームが付いたライトにケーブルが付いている場合は、LEDを取り付けるためのアンビリカルラップを保管してください。

壁/キャビネットマウントシステムからのライトケーブルの取り外し

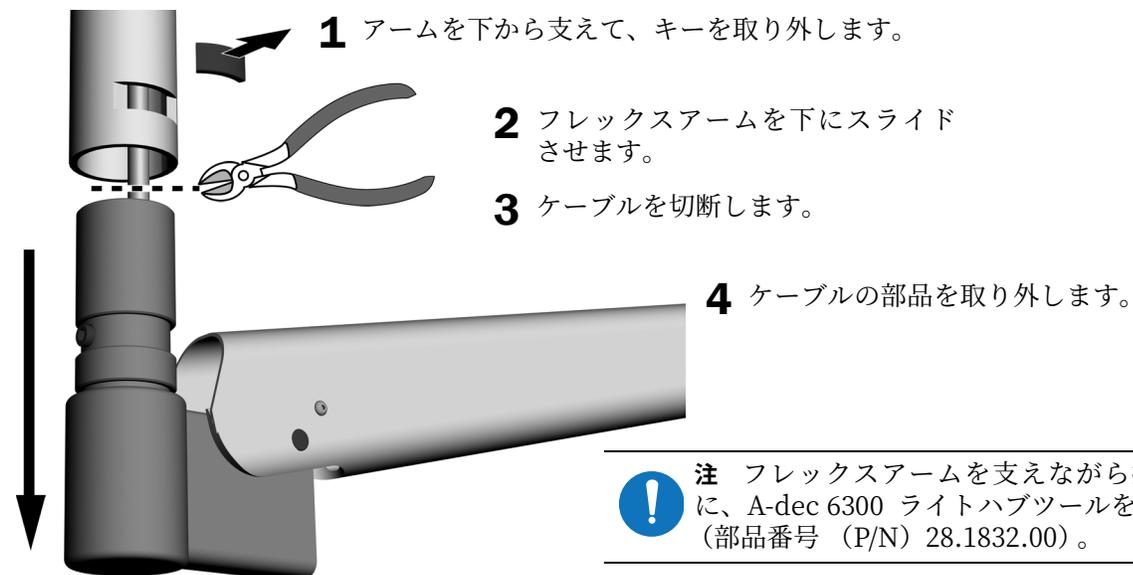
推奨する工具

- 1/16 インチ六角レンチ
- マスキングテープ
- 斜ニッパー
- プライヤー

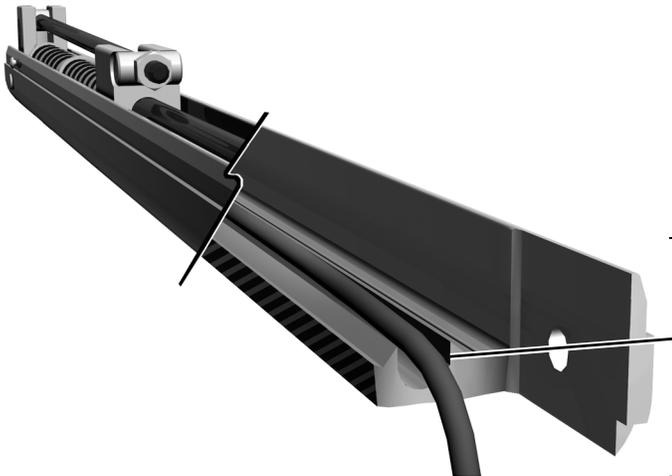
手順 1.



手順 2.



発光ダイオード (LED) ライトケーブルの取り付け



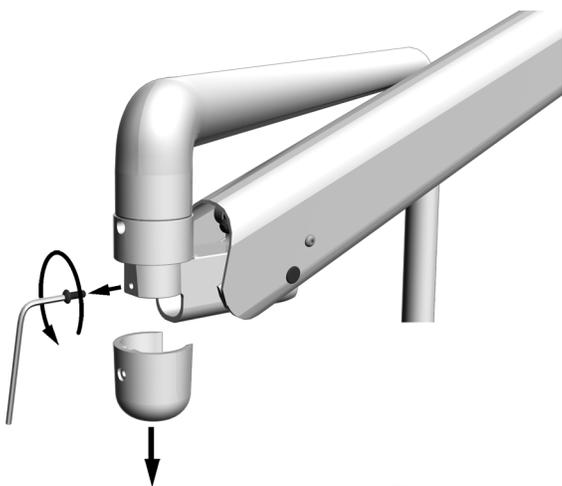
注意 フレックスアーム下部の溝に収まるように、ライトケーブルを通します。ケーブルが溝に収まっていないと、ケーブルが損傷したり、フレックスアームの機能に支障をきたすことがあります。フレックスアームのカバーを取り外して、ケーブルが適切に収まっていることを確認してください。

システム構成に適合するライトケーブルの配線手順のセクションを参照してください。

A-dec 300 ベースマウント支柱	19
A-dec 361 サポートセンター	20
A-dec 511 の Radius-Style アーム	21
A-dec 500 サポートアーム	23
壁/キャビネットマウント	24
天井マウント	26
レール取り付け	27
A-dec 200	28



注 チェアマウントライトのフレックスアームにはキャップが付いており、そこでフレックスアームと固定アームが合わさっています。5/64インチ六角レンチを使用してこのキャップを取り外し、ケーブルを容易に通せるようにしてください。



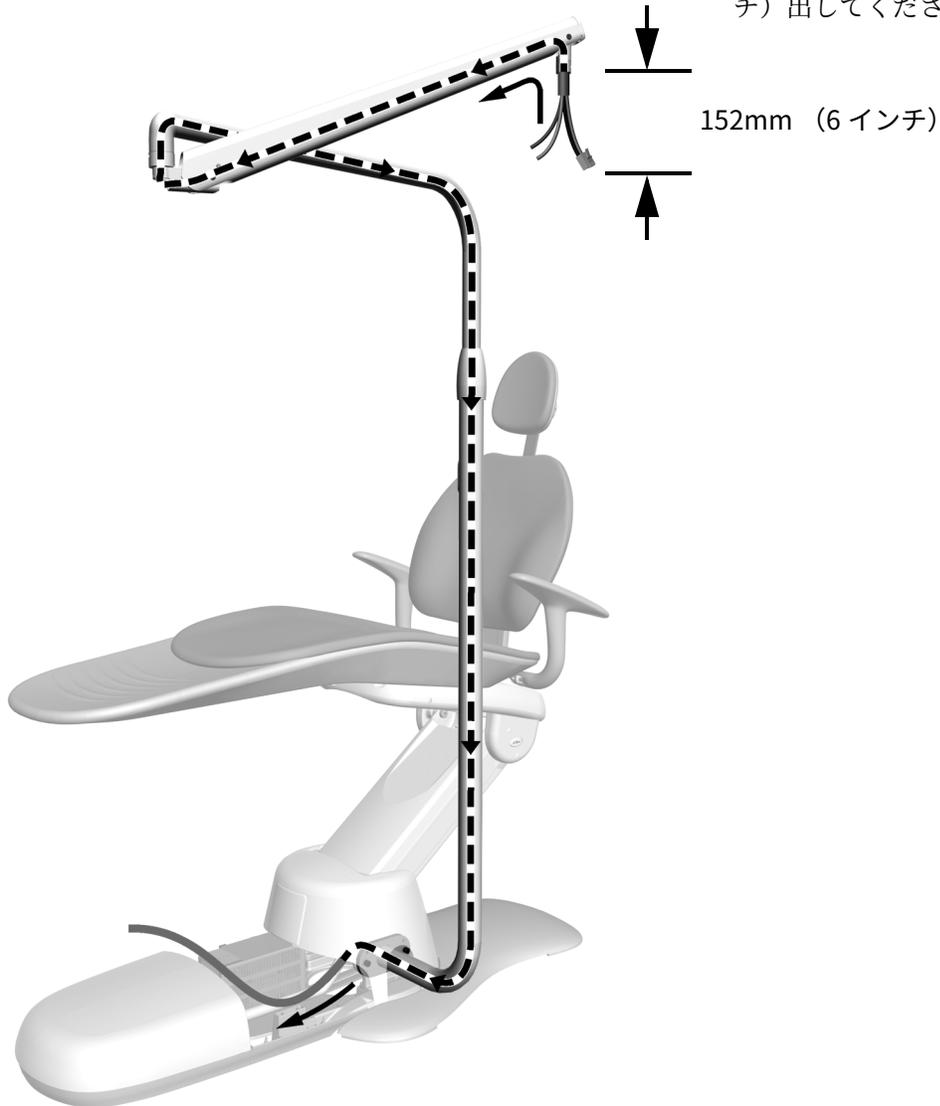
A-dec 300ベースマウント支柱

推奨する工具

- ケーブルスネーク

1 ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。

ライトヘッドのナックルから電源にケーブルを通します。ナックルからケーブルを 152mm (6 インチ) 出してください。



次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

A-dec 361 サポートセンター

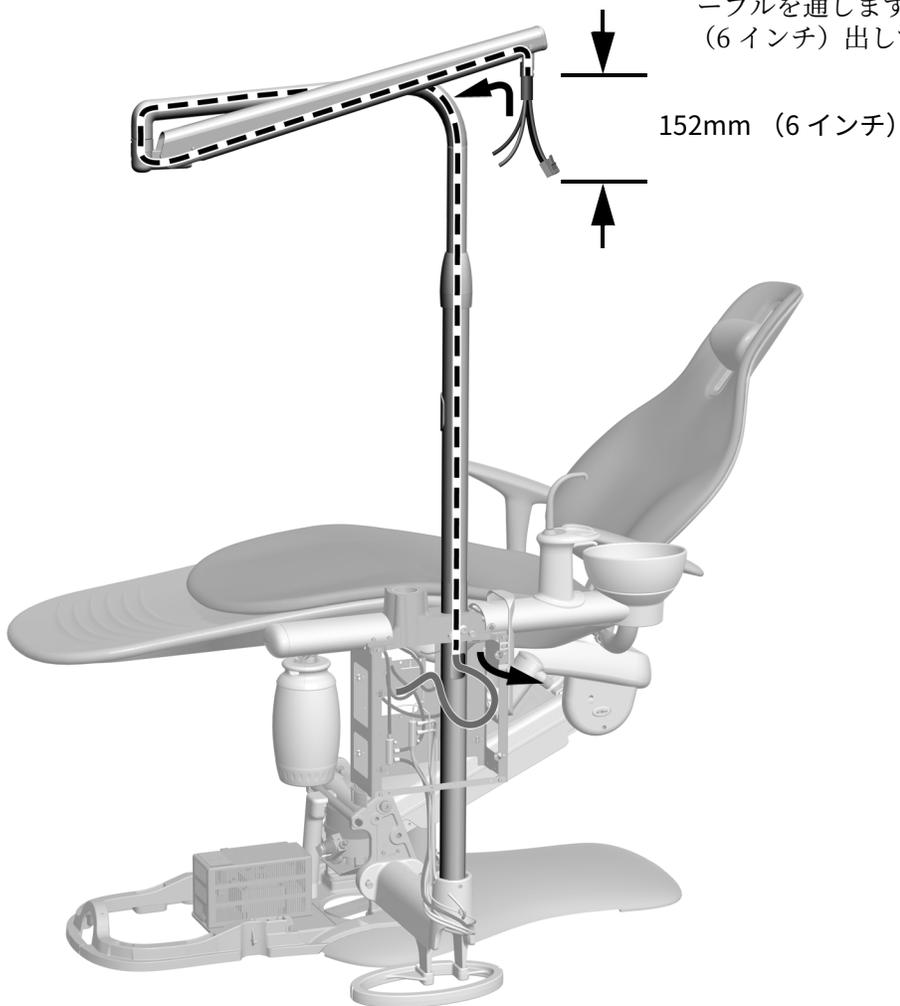
推奨する工具

- ケーブルスネーク

A-dec 311 チェアへの A-dec 361 サポートセンター

- 1** ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。

ライトヘッドのナックルからサポートセンターにケーブルを通します。ナックルからケーブルを 152mm (6 インチ) 出してください。



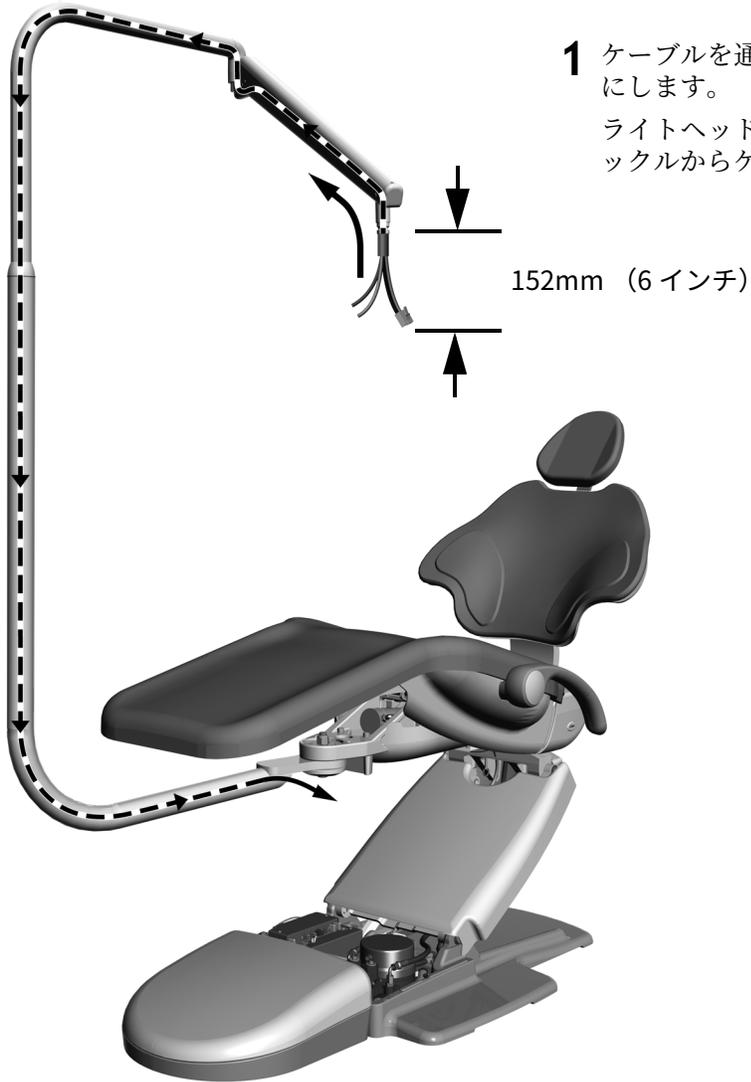
次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

A-dec 511のRadius-Styleアーム

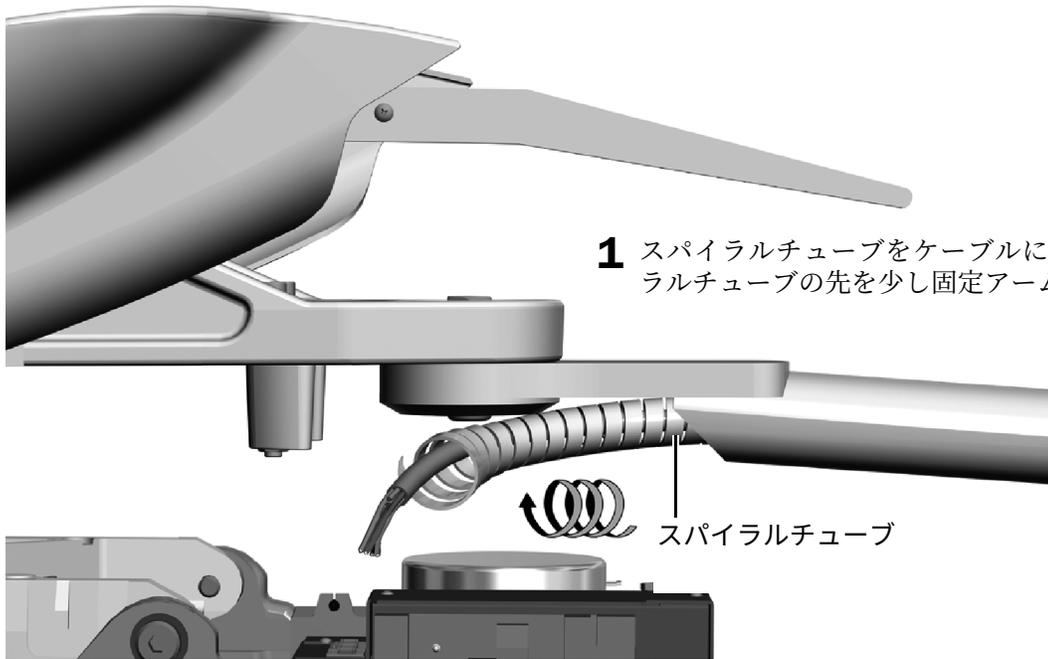
推奨する工具

- ケーブルスネーク

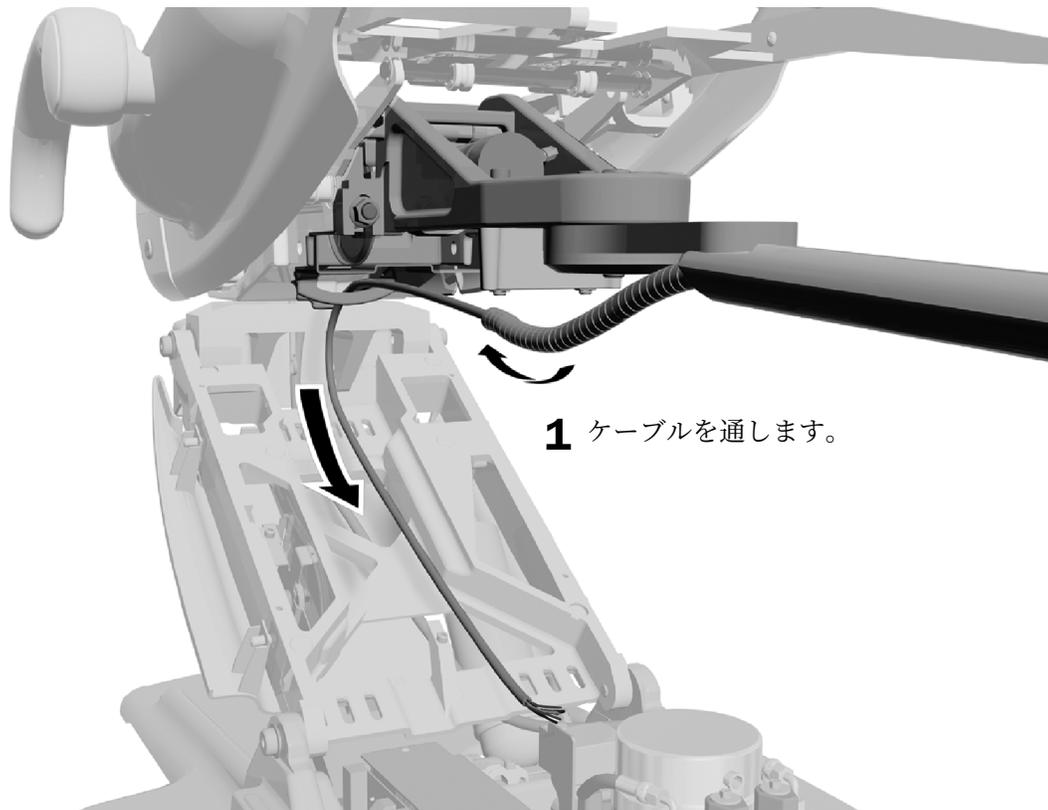
手順 1.



手順 2.



手順 3.



次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

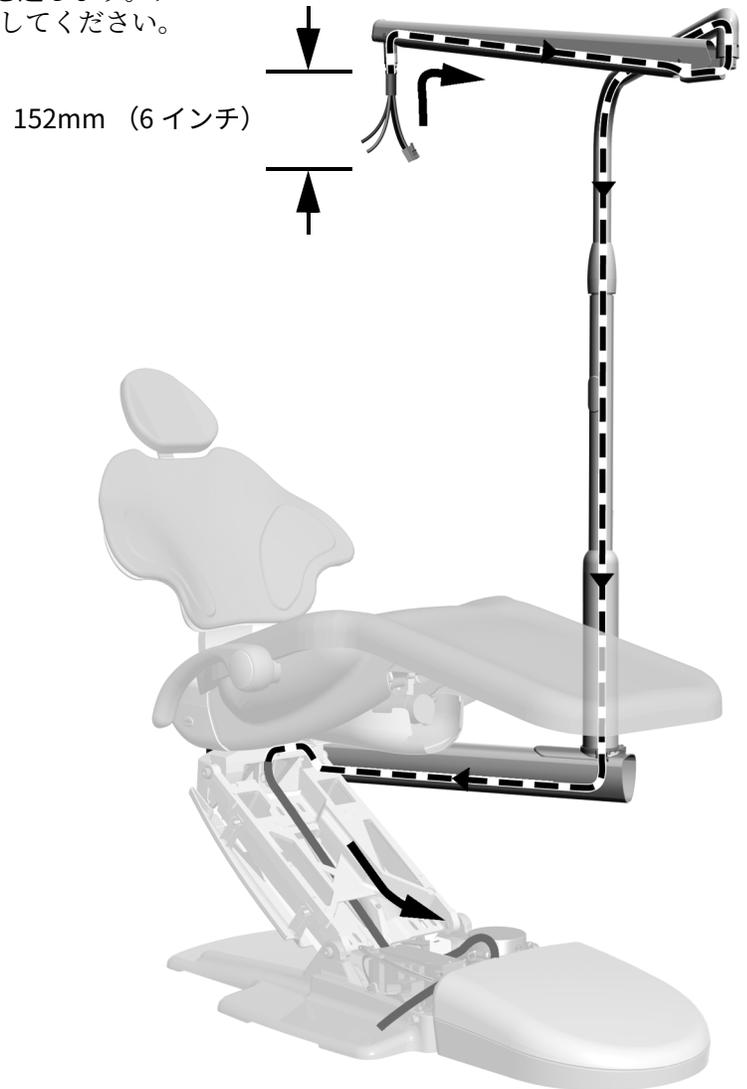
A-dec 500サポートアーム

推奨する工具

- 標準ドライバー
- ケーブルスネーク

- 1** ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。

ライトヘッドのナックルから電源にケーブルを通します。ナックルからケーブルを 152mm (6 インチ) 出してください。



次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

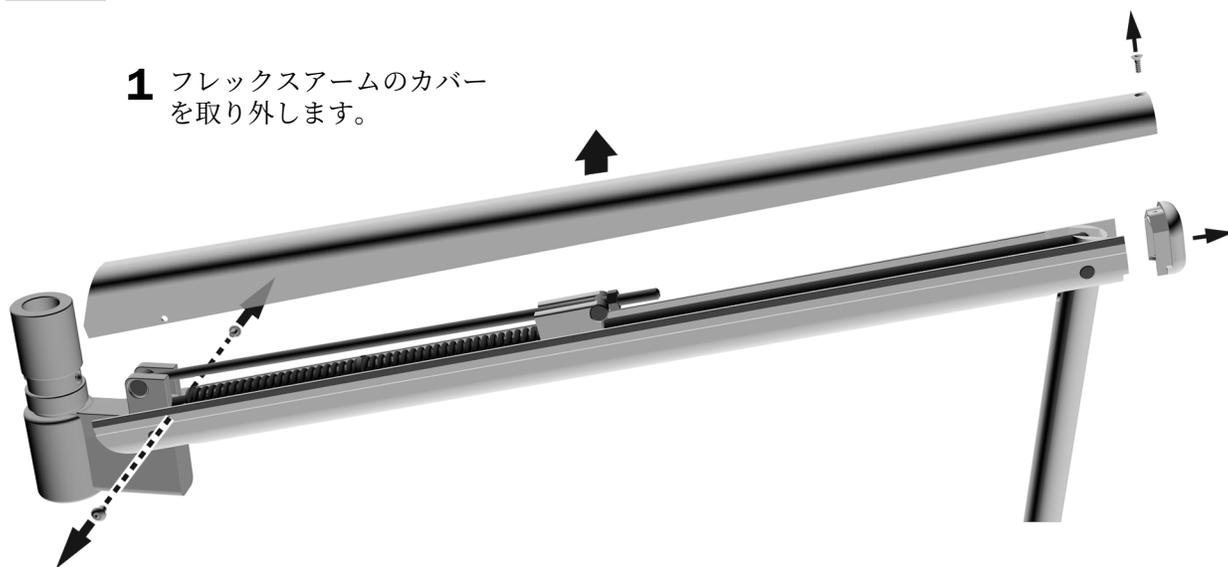
壁/キャビネットマウント

推奨する工具

- プラスドライバー
- 1/16 インチおよび 5/64 インチ六角レンチ
- ケーブルスネーク

手順 1.

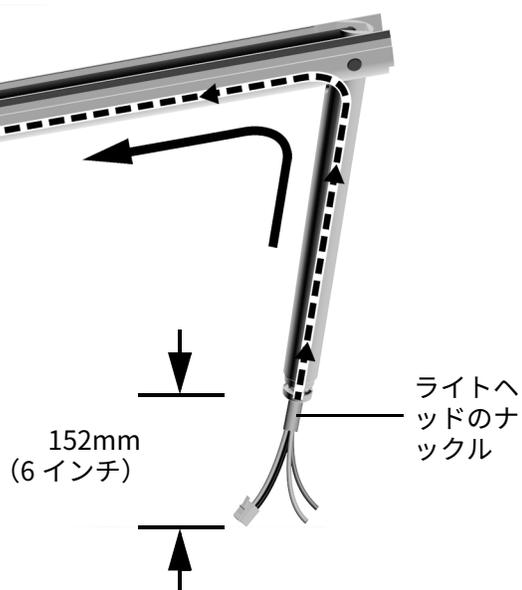
- 1** フレックスアームのカバーを取り外します。



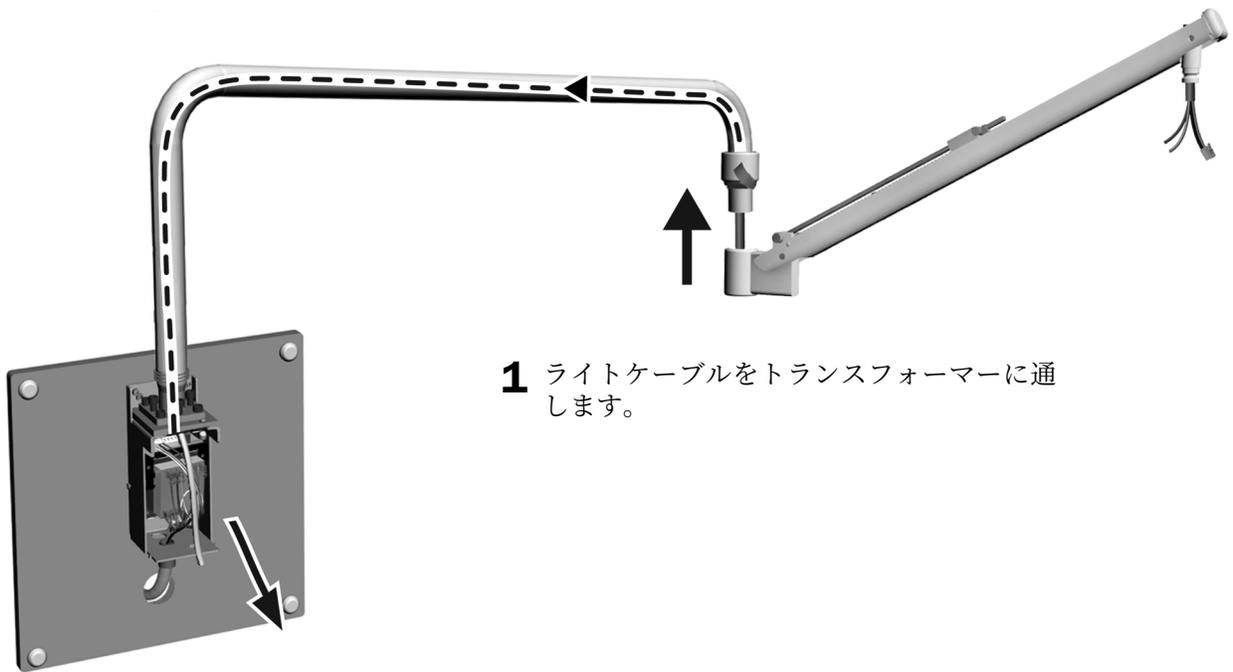
手順 2.

- 1** ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。

ライトヘッドのナックルから、トロリー支柱に差し込む端までケーブルを通します。ナックルからケーブルを 152mm (6 インチ) 出してください。

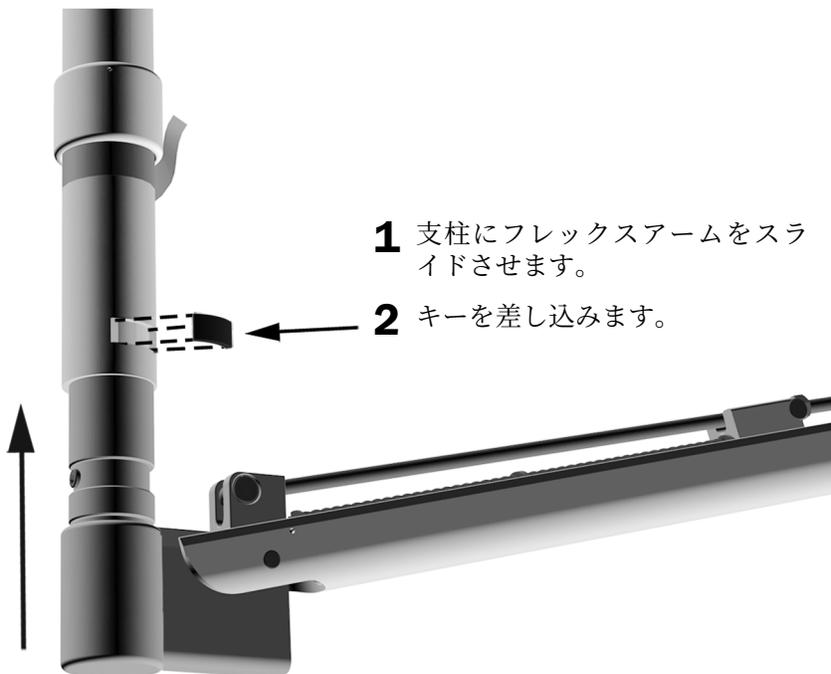


手順 3.



- 1 ライトケーブルをトランスフォーマーに通します。

手順 4.



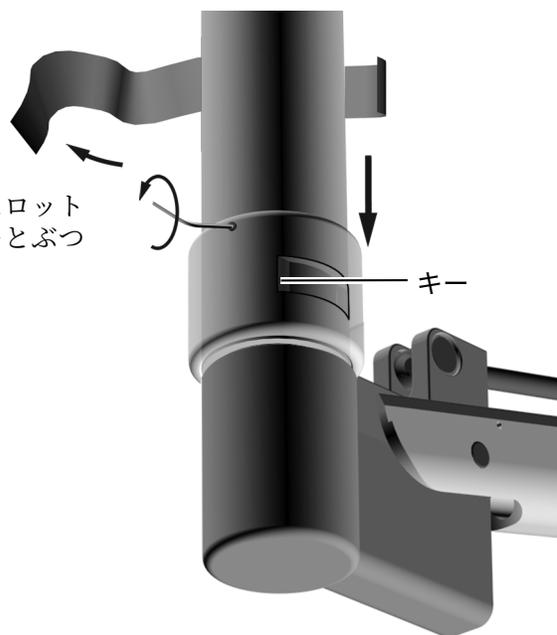
- 1 支柱にフレックスアームをスライドさせます。

- 2 キーを差し込みます。

手順 5.

1 テープを取り除きます。カラーを下げてスロットにかぶせます。このとき、止めネジがキーとぶつからないようにします。

2 止めネジをしっかりと締めます。



次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

天井マウント

推奨する工具

- ・ ケーブルスネーク

1 ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。

ライトヘッドのナックルからトランスフォーマーにケーブルを通します。ナックルからケーブルを 152mm (6 インチ) 出してください。

152mm (6 インチ)



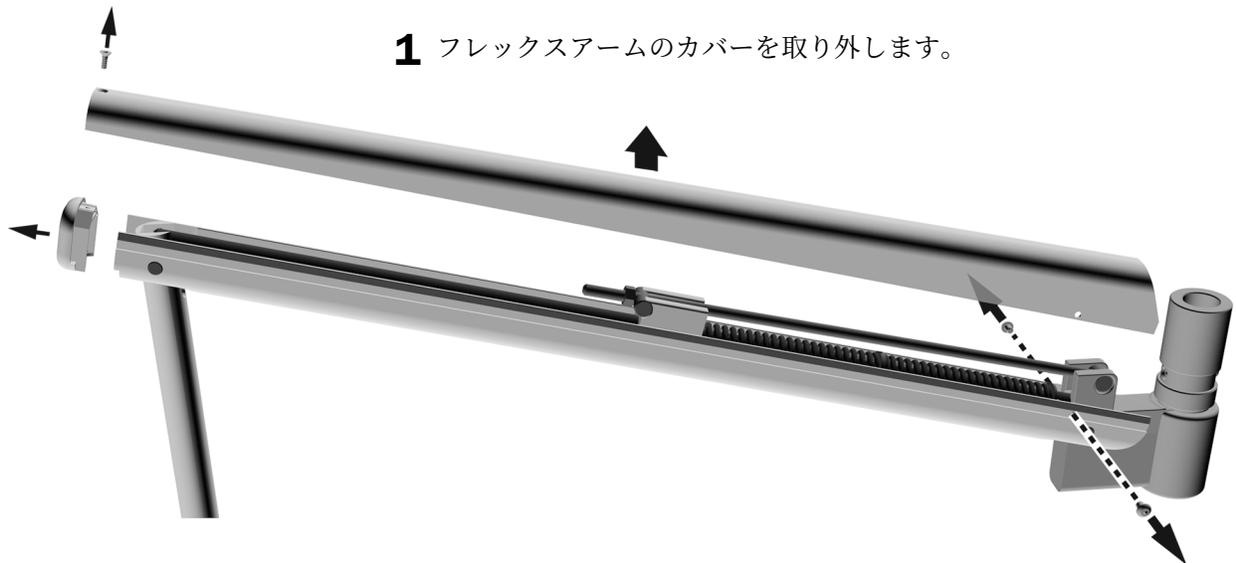
次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

レール取り付け

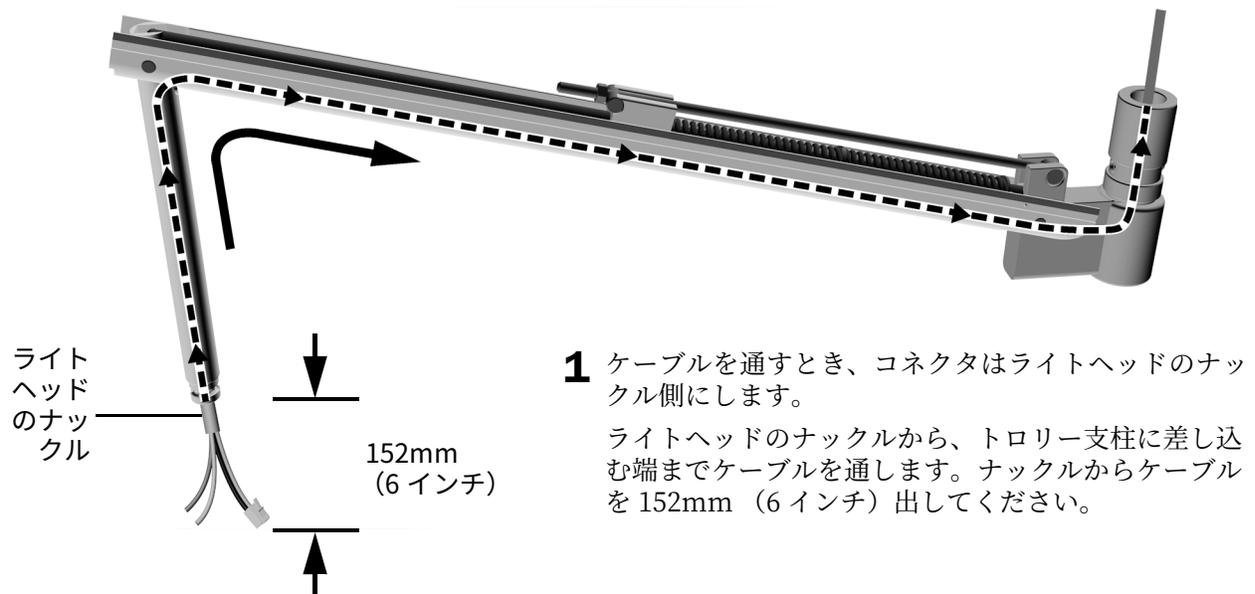
推奨する工具

- 5/64 インチ六角レンチ
- プラスドライバー
- ケーブルスネーク

手順 1.



手順 2.



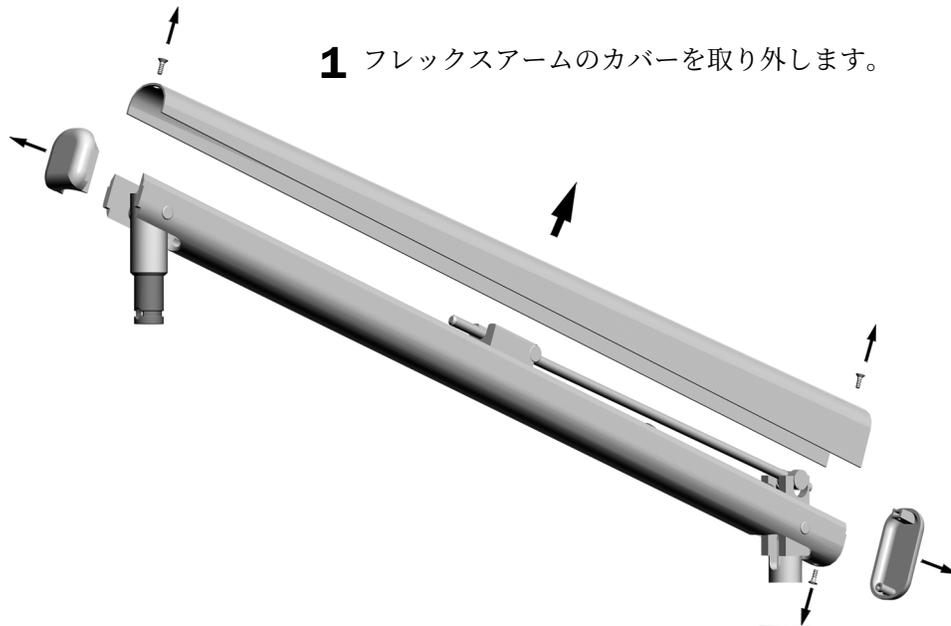
次のステップ 30 ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

A-dec 200

推奨する工具

- プラスドライバー
- ケーブルスネーク

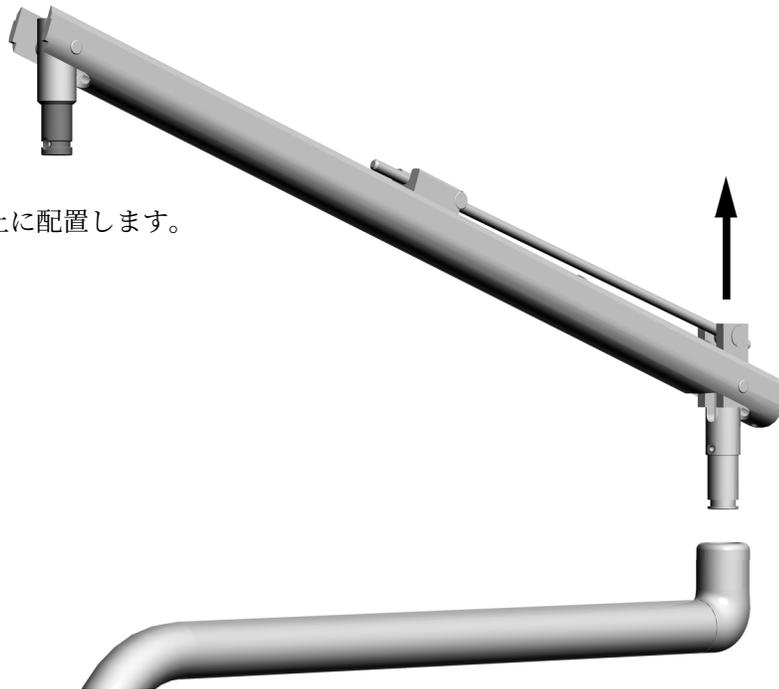
手順 1.



手順 2.

1 フレックスアームを固定アームの上に配置します。

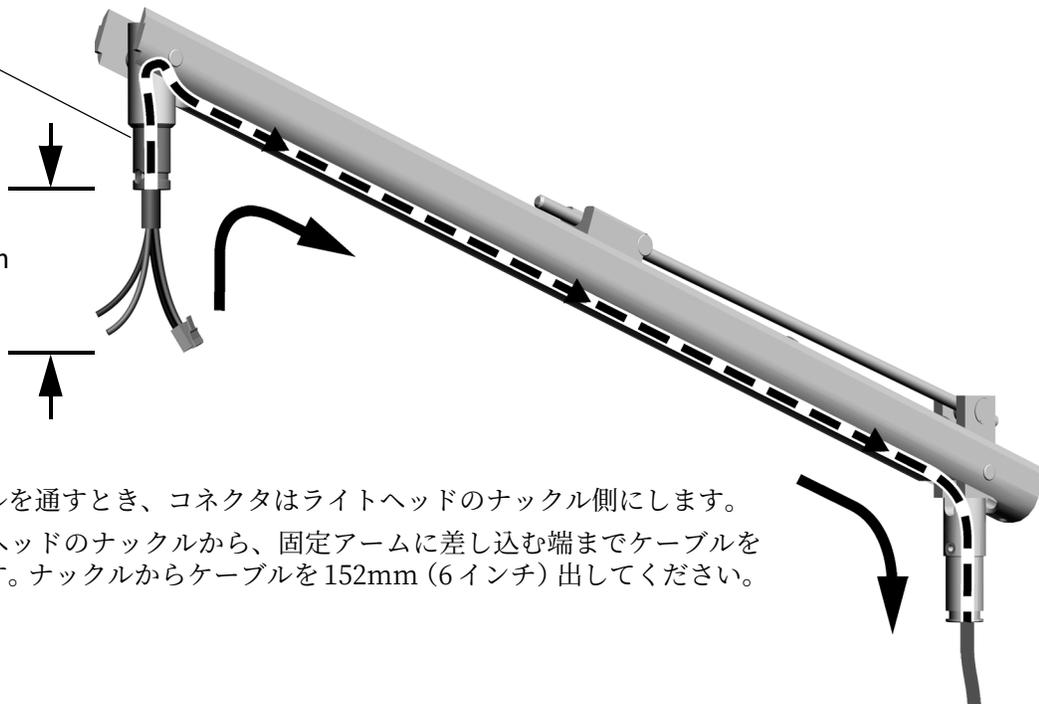
2 フレックスアームを持ち上げて取り外します。



手順 3.

ライトヘッドのナックル

152mm
(6 インチ)



- 1 ケーブルを通すとき、コネクタはライトヘッドのナックル側にします。ライトヘッドのナックルから、固定アームに差し込む端までケーブルを通します。ナックルからケーブルを152mm (6 インチ) 出してください。

手順 4.

- 1 固定アームを通してサポートセンターまでケーブルを通します。
- 2 フレックスアームを固定アームの上に配置します。
- 3 フレックスアームを固定アームに差し込みます。



次のステップ 次ページの「ライトヘッドの取り付け」を参照してください。

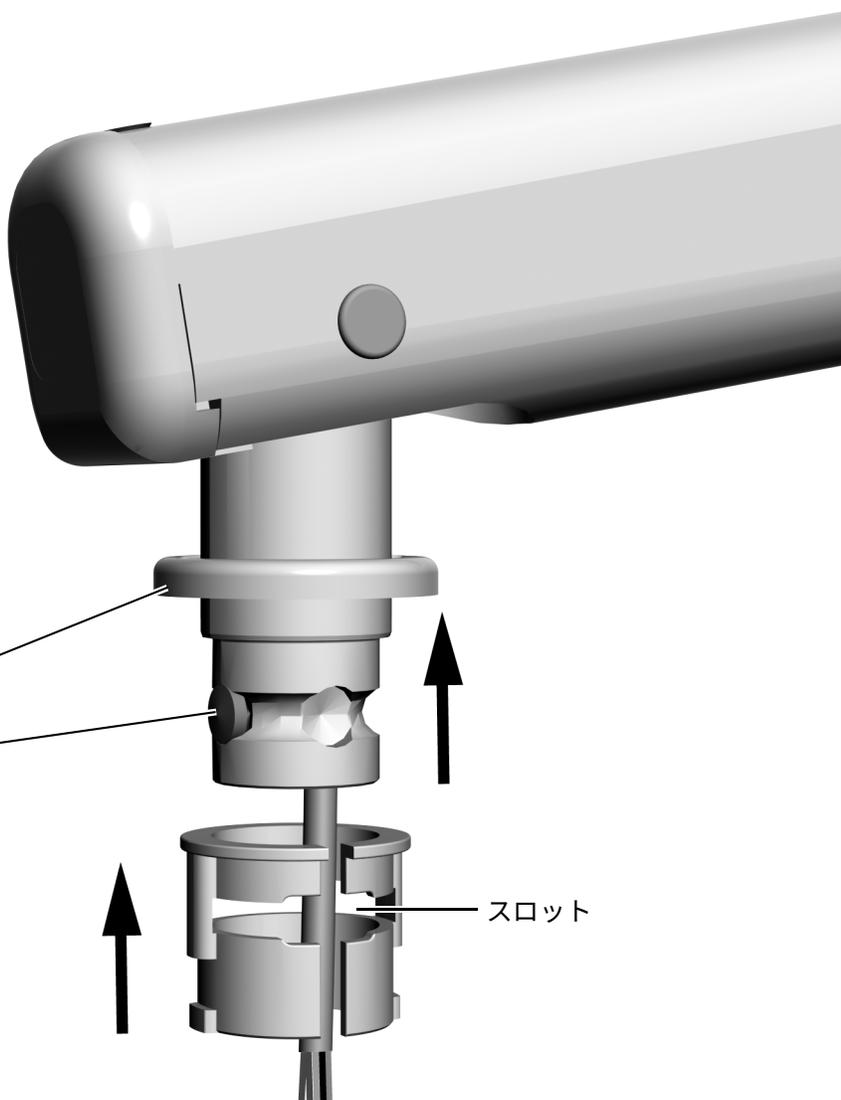
ライトヘッドの取り付け

推奨する工具

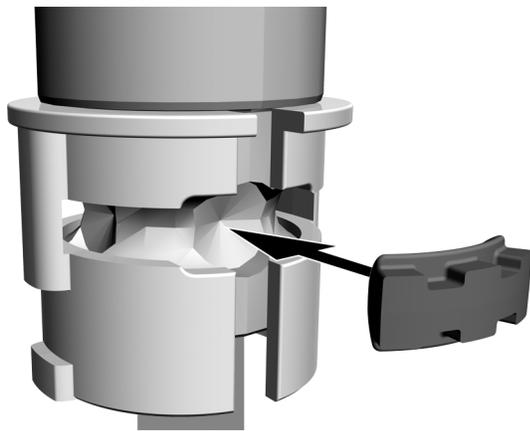
- 斜ニッパー
- 5/64 インチおよび 7/64 インチ六角レンチ

手順 1.

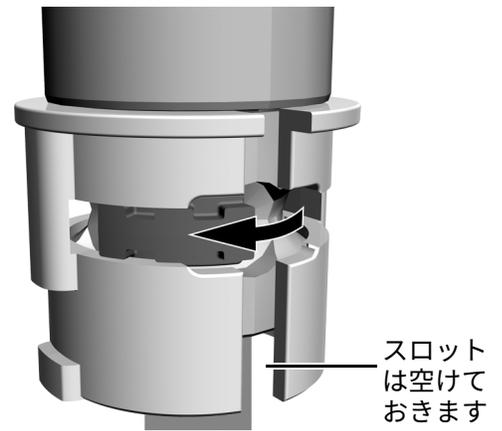
- 1** ナックルに Lubriplate™ を塗布します。
- 2** キャップをナックルの上にスライドさせます。
- 3** 固定ストッパーが取り付けられていることを確認します。
- 4** 白色のピボット軸受をスライドさせてナックルに被せます。スロットが固定ストッパーの上にはないことを確認します。



手順 2.



実物大の回転
ストッパー



1 回転ストッパーの凹面側をナックルに向け、ストッパーを差し込みます。

2 回転ストッパーがスロットをふさがなくなるまで、ストッパーを溝の中で回転させます。

手順 3.

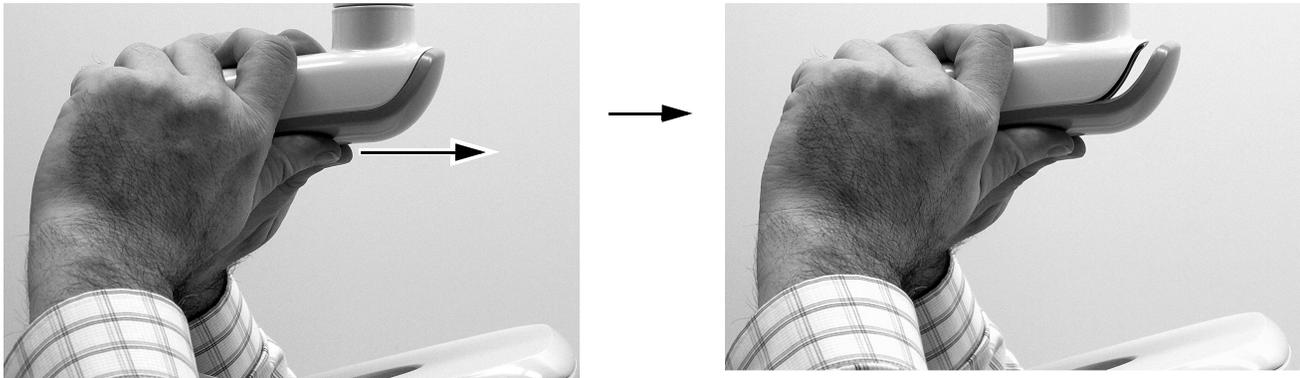


注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

1 ドライバーハウジングカバーを固定している 2 本のネジを取り外します。

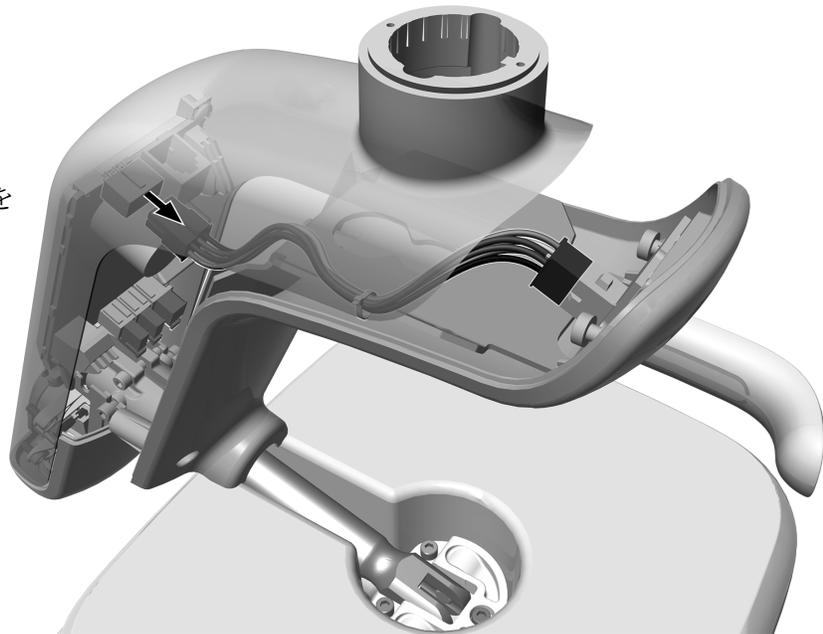
手順 4.

- 1 ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指を使ってドライバーハウジングからカバーを離します。

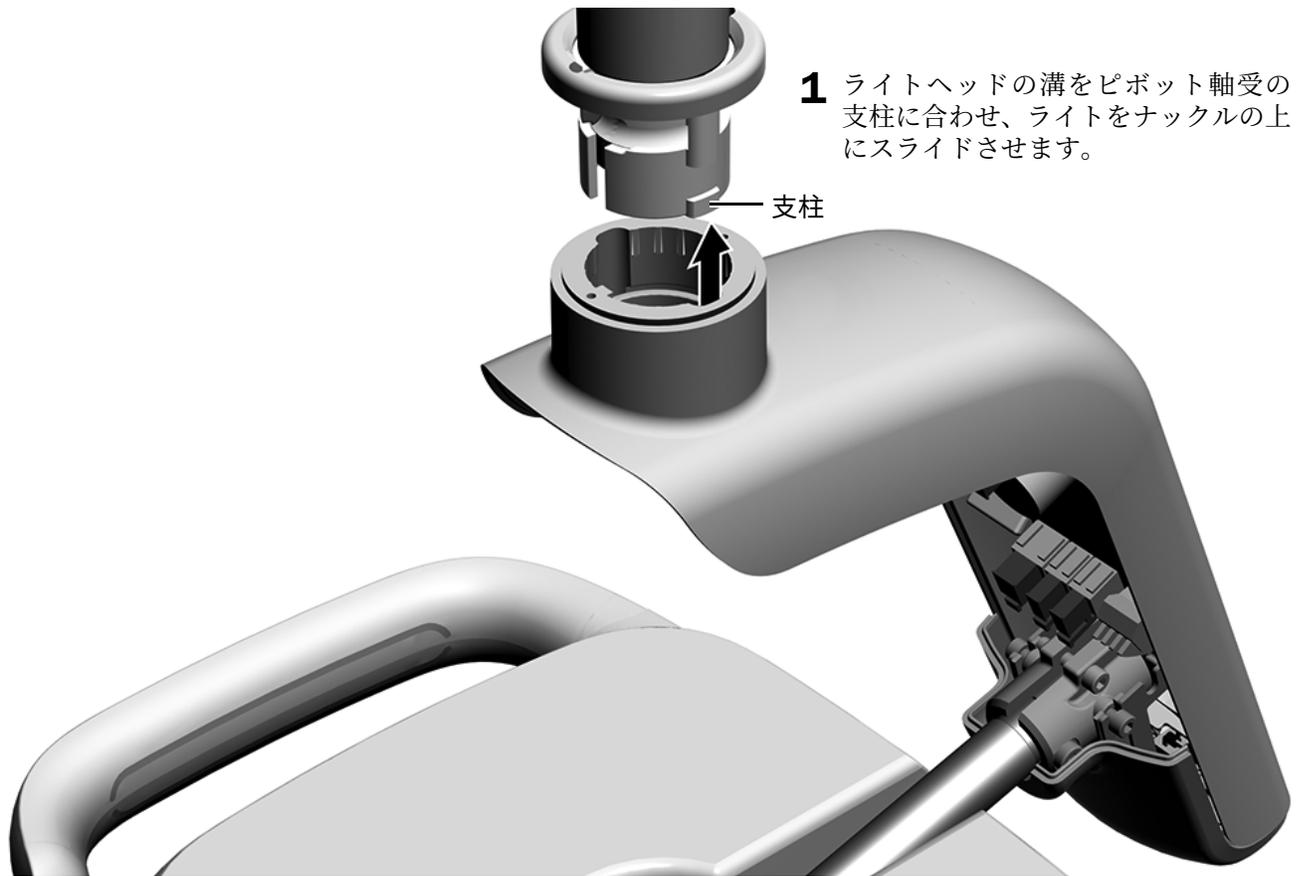


手順 5.

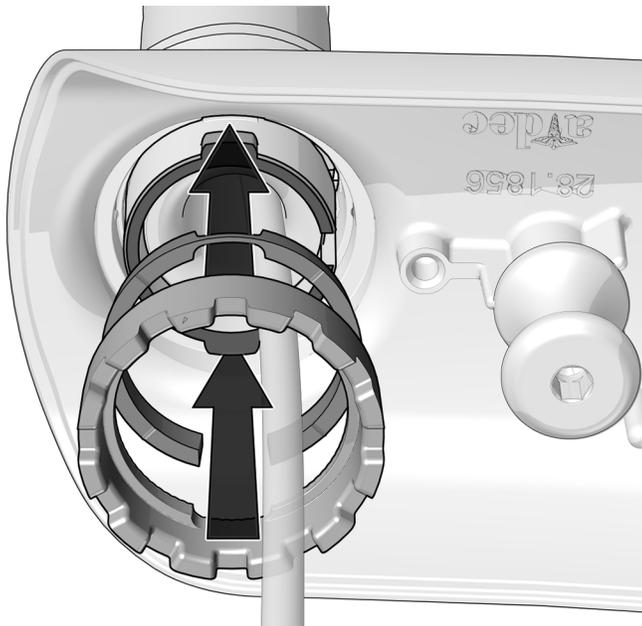
- 1 インジケータワイヤーアセンブリを抜きます。



手順 6.



手順 7.

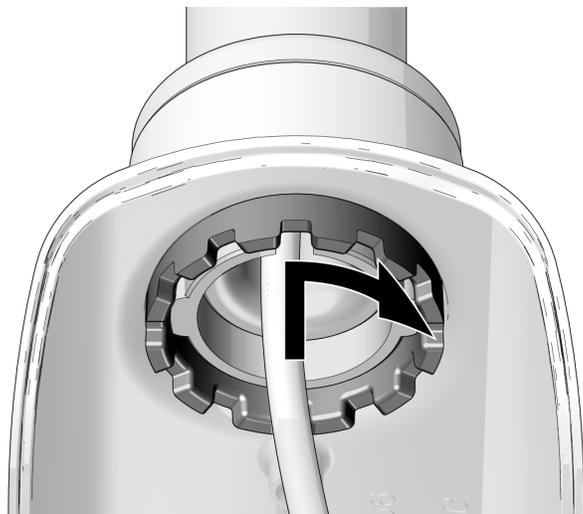


- 1 圧カプレートと摩擦調整部を差し込みます。



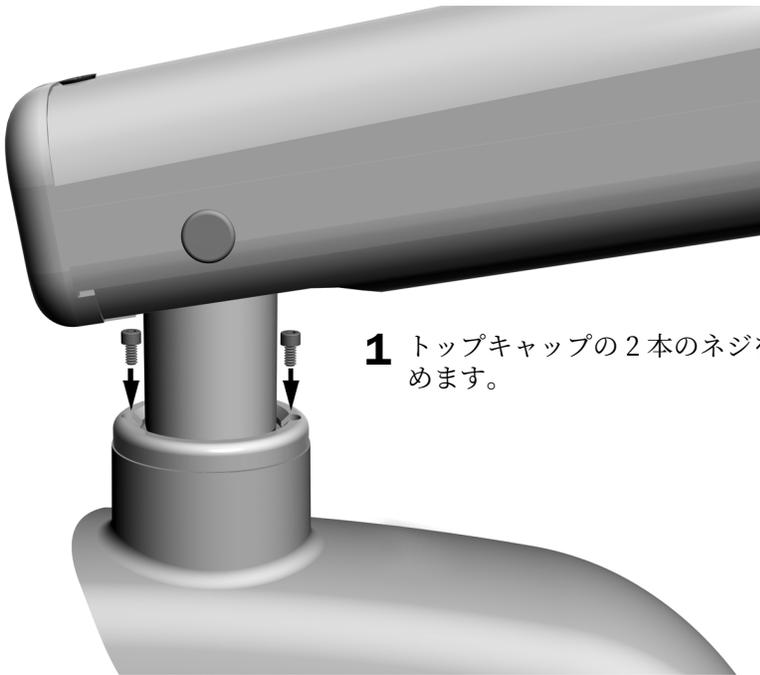
注意 摩擦調整カラーの取り付けを開始するときは、斜めに入らないように、ネジ山を注意深く合わせてください。

手順 8.



- 1 ヘッドがゆっくりと動き、所定の位置にとどまるようになるまで、摩擦調整カラーのネジを締めます。

手順 9.



- 1** トップキャップの 2 本のネジをはめます。両方のネジがはまったら、しっかり締めます。

手順 10.

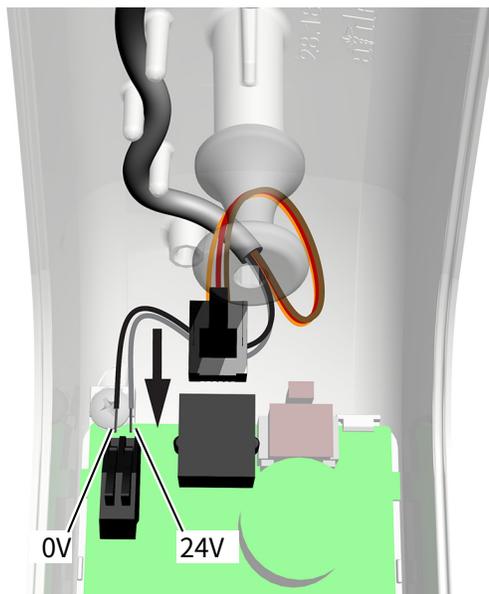
- 1 黒のワイヤーを 0V に接続します。
グレーのワイヤーを 24V に接続します。
- 2 データ回線を接続します。
- 3 3 個のスタンドオフの周囲にライトケーブルを通します。



注意 被膜をはがしたワイヤーではなく、ライトケーブルシースをスタンドオフの周囲に通してください。被膜をはがしたワイヤーをスタンドオフの周囲に通すと、損傷することがあります。



注 ドライバーハウジングカバーはまだ取り付けないでください。カバーはライトをテストした後に取り付けます。



電線とデータ回線の接続

システム構成に適合するライトケーブルの配線手順のセクションを参照してください。

A-dec 300 ベースマウント支柱	38
A-dec 361 サポートセンター	39
A-dec 511	40
A-dec 壁 / キャビネットマウント	41
天井マウント	44
レール取り付け	47
A-dec 200	54

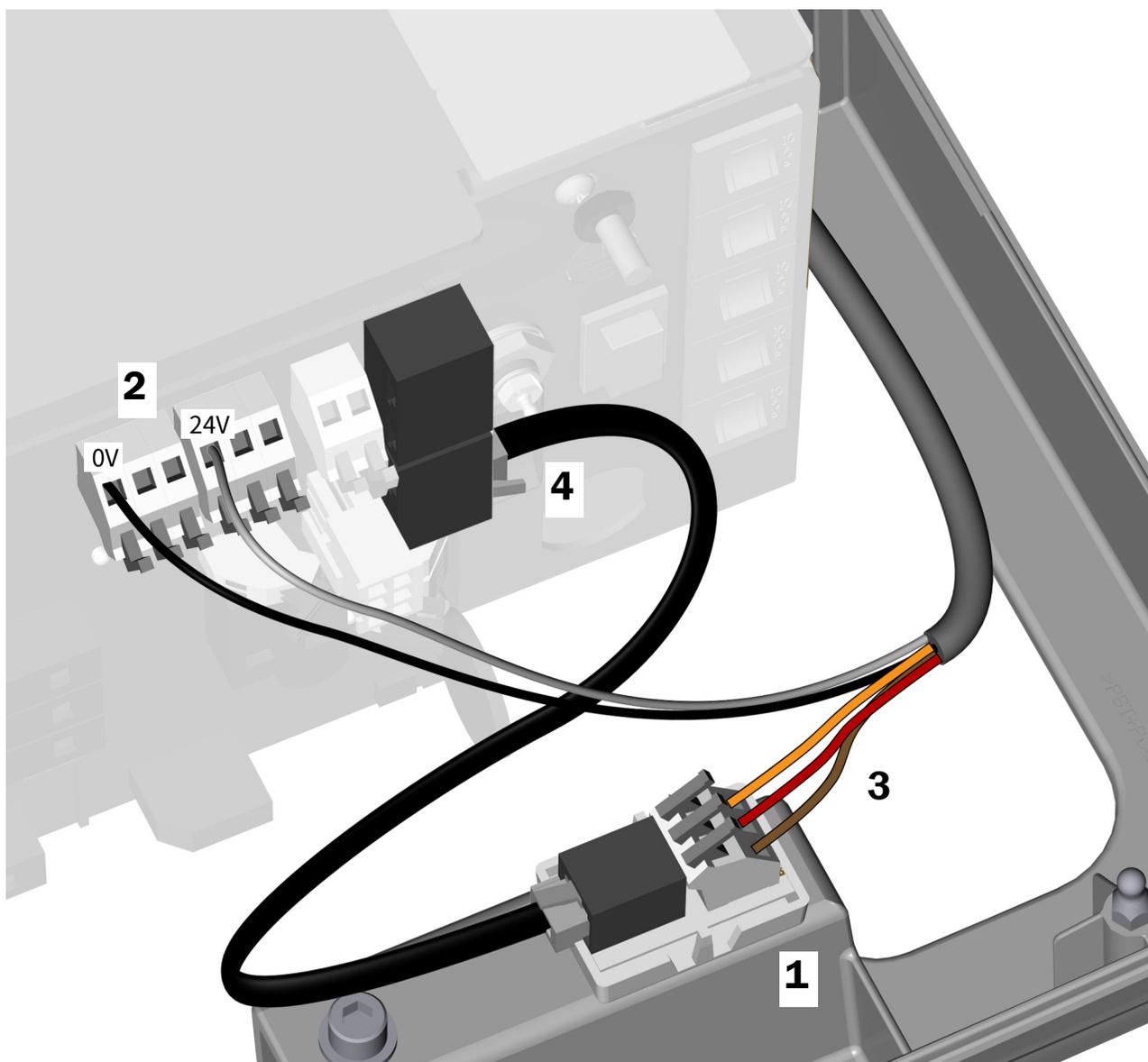
A-dec 300ベースマウント支柱

1. キットのアダプター基板から保護紙をはがします。アダプター基板をフロアボックスカバーのフレームに取り付けます。



注意 アダプター基板は、電源装置シャーシの上部には取り付けないでください。電源装置カバーをしっかり取り付けられなくなります。

2. 黒のワイヤーを 0V に接続します。グレーのワイヤーを 24V に接続します。
3. ワイヤーをアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
4. アダプター基板のデータ回線ジャンパーをデータポートに接続します。

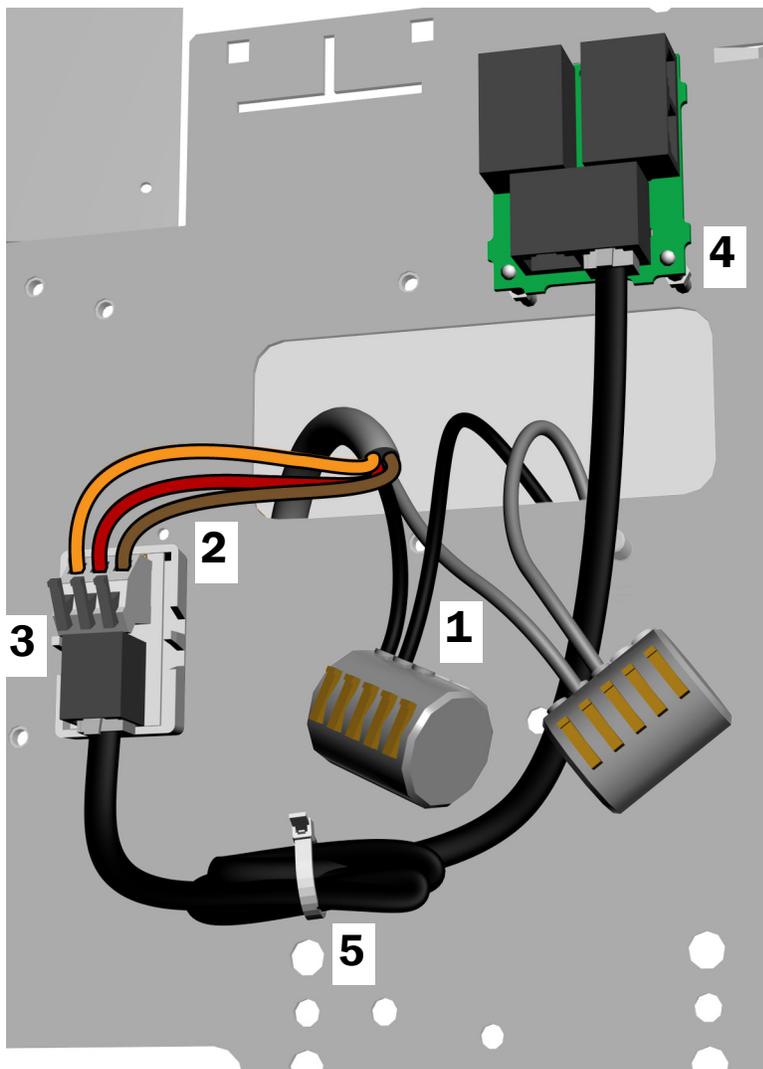


次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

A-dec 361サポートセンター

サポートセンターで以下の接続を行います。

1. 黒のワイヤーとグレーのワイヤーをそれぞれ対応する WAGO コネクタに接続します。
2. ワイヤーをキットのアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
3. アダプター基板に付いている保護紙をはがします。アダプター基板をサポートセンターのフレームに取り付けます。
4. アダプター基板のデータ回線ジャンパーをデータポートに接続します。
5. 余ったケーブルを巻き、しっかりとまとめます。



次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

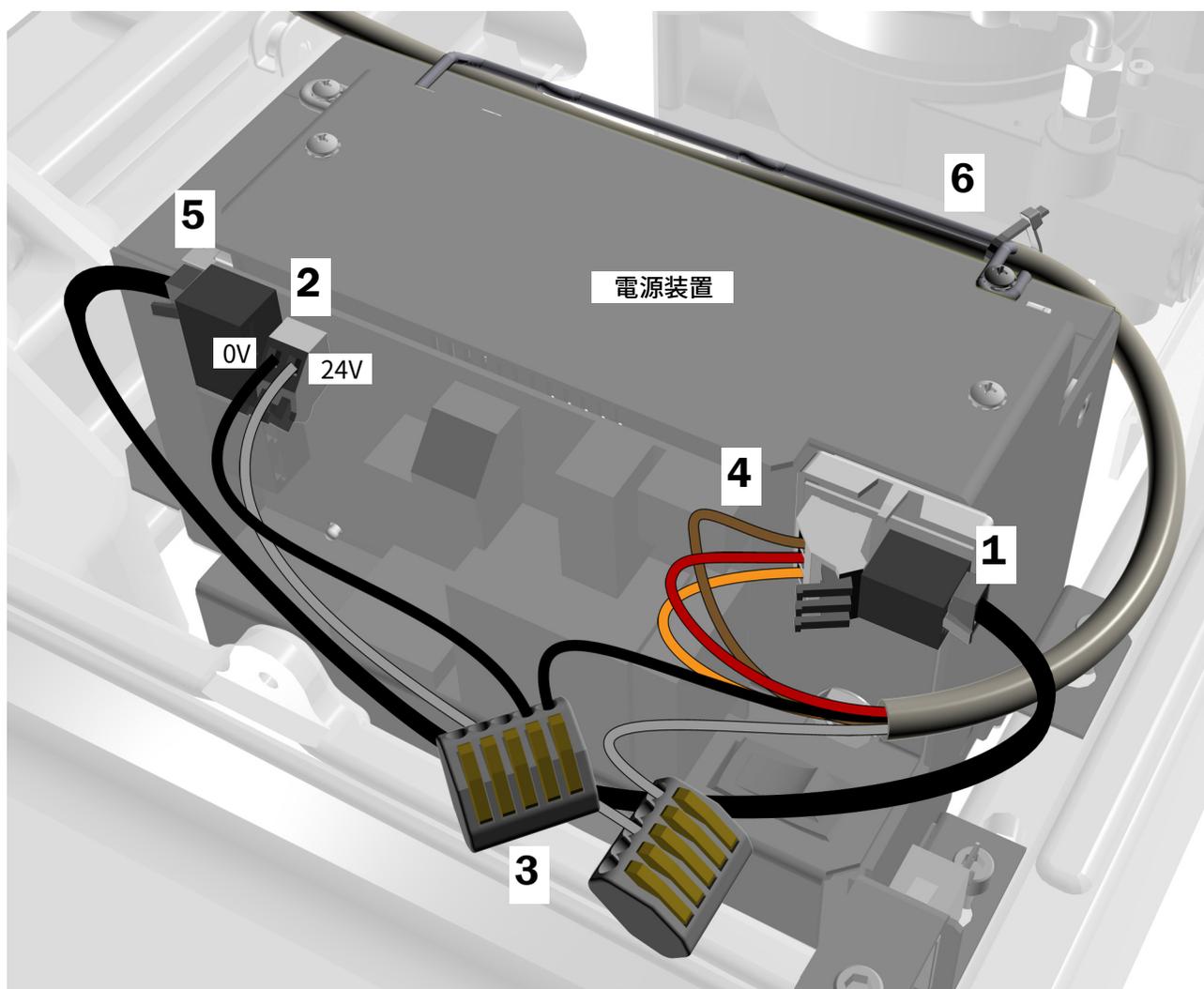
A-dec 511

1. キットのアダプター基板から保護紙をはがします。アダプター基板を電源前面の右上隅に取り付けます。



注意 アダプター基板は、電源装置シャーシの上部には取り付けないでください。ポンプカバーをしっかりと取り付けられなくなります。

2. キットに付属の黒のジャンパーワイヤーを 0V に接続します。グレーを 24V に接続します。
3. WAGO コネクタを使用し、ケーブルの黒のワイヤーに黒のジャンパーワイヤーを接続します。WAGO コネクタを使用し、ケーブルのグレーのワイヤーにグレーのジャンパーワイヤーを接続します。
4. ワイヤーをアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
5. アダプター基板のデータ回線ジャンパーをデータポートに接続します。
6. ケーブル留めでケーブルをベイルに固定します。



次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

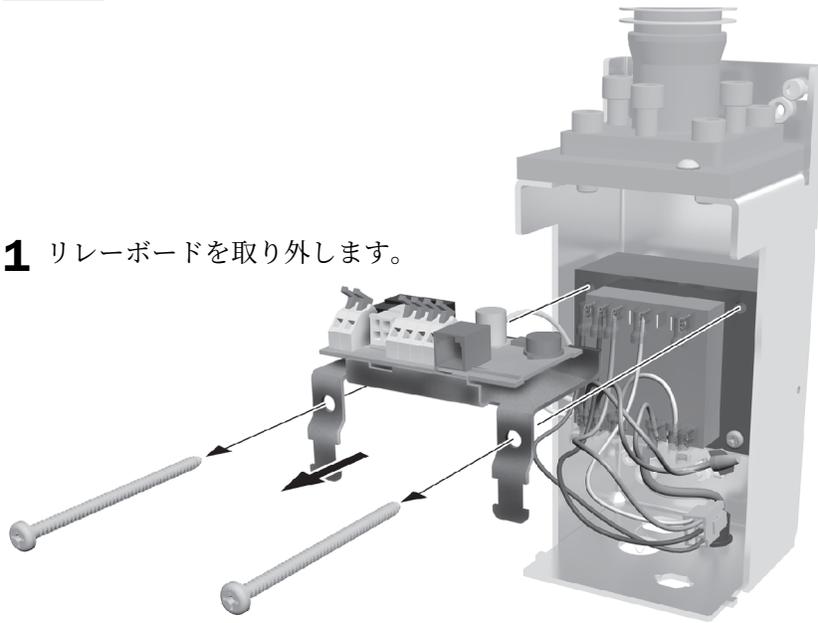
A-dec 壁/キャビネットマウント

推奨する工具

- プラスドライバー
- 斜ニッパー

手順 1.

1 リレーボードを取り外します。

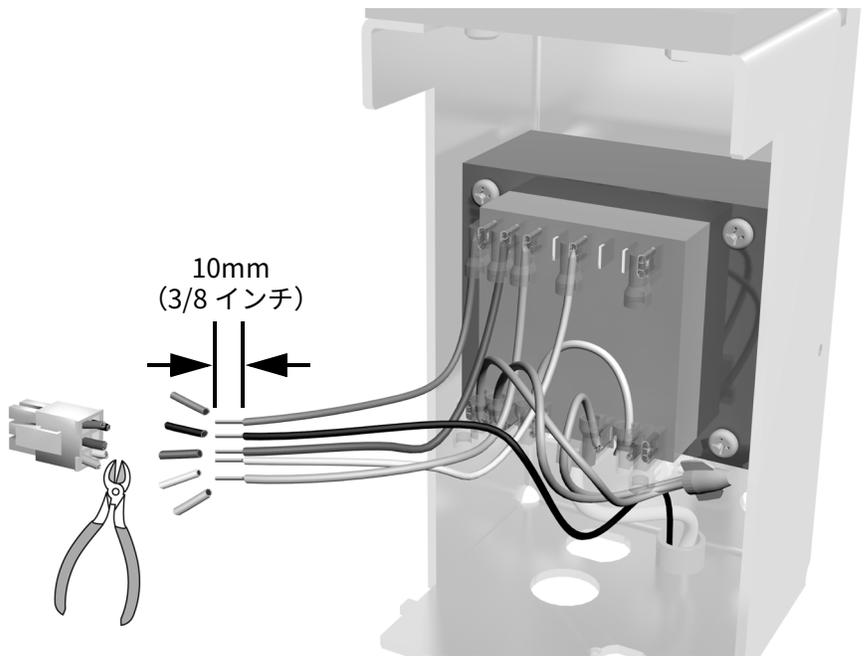


2 2本のネジを取り付けなおし、トランスフォーマーを固定します。

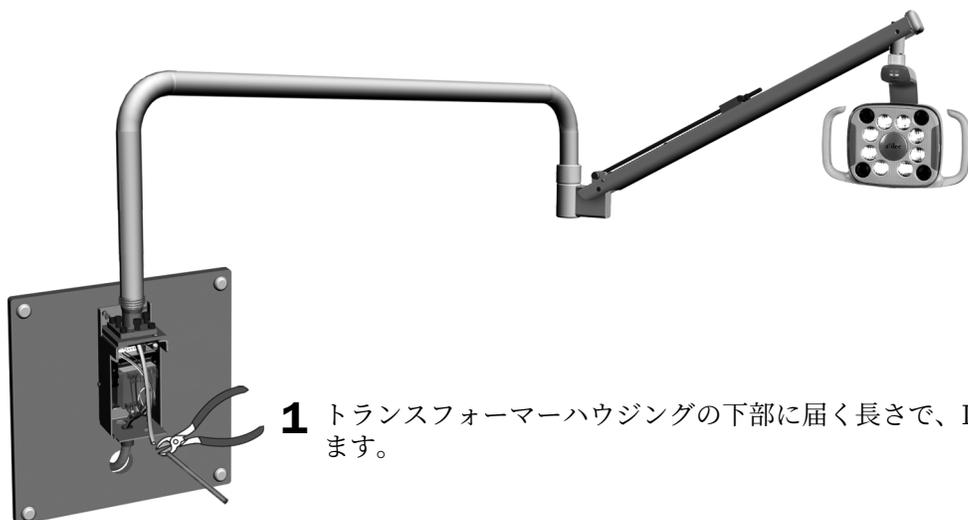
手順 2.

1 白のコネクタを切り離します。

2 ワイヤの被膜を 10mm (3/8 インチ) はがします。ワイヤは 16 AWG です。

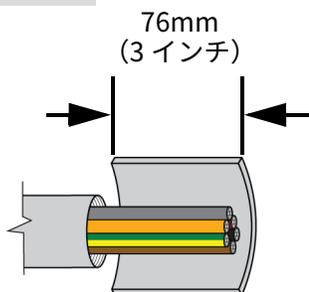


手順 3.

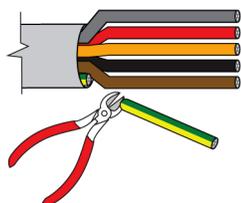


- 1** トランスフォーマーハウジングの下部に届く長さで、LED ライトケーブルを切断します。

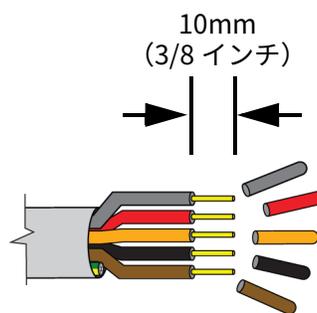
手順 4.



- 1** ケーブルの切り口でシースを 76mm (3 インチ) はがします。



- 2** 緑/黄のワイヤーをシースの場所で切断します。



- 3** 残りのワイヤーの被膜を 10mm (3/8 インチ) はがします。
黒とグレーのワイヤーは 22 AWG、茶、赤、オレンジのワイヤーは 26 AWG です。



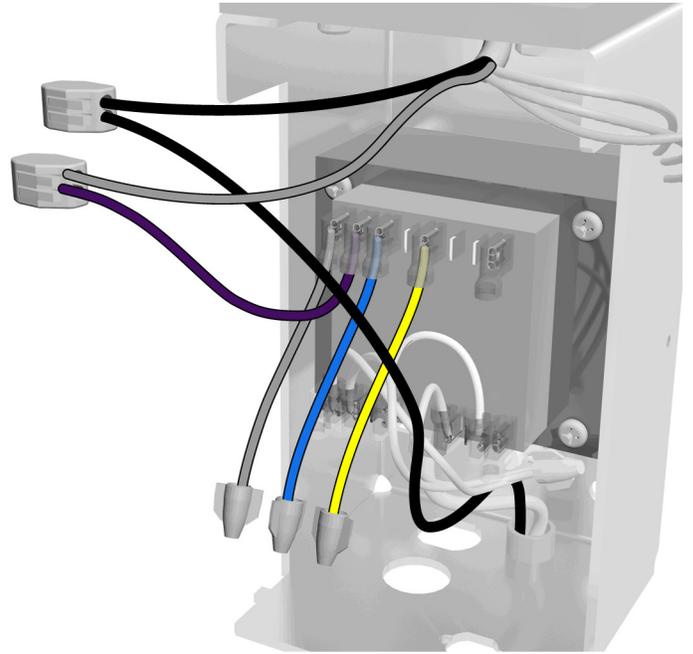
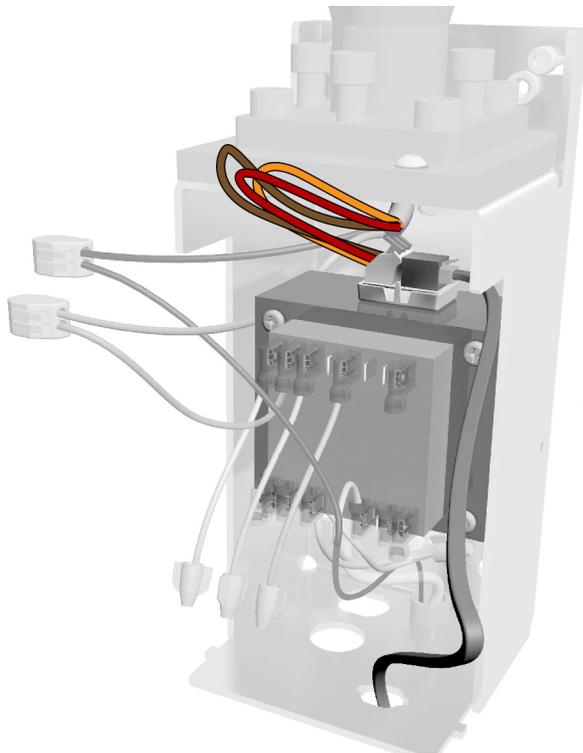
注意 シースをはがすには、ケーブルのシースをはがすための適切な工具と手法を使用し、内部導体の絶縁体を切ったり傷つけたりしないでください。

手順 5.

- 1 トランスフォーマーからの、黄、青、グレーのワイヤーの先端にワイヤーナットを取り付けます。

! 注 この構成の場合、グレーのワイヤーは相互に接続しません。

- 2 黒のワイヤーを WAGO コネクタで接続します。
- 3 ライトケーブルからのグレーのワイヤーをトランスフォーマーからの紫のワイヤーに、WAGO コネクタで接続します。

**手順 6.**

- 1 ライトワイヤーをキットのアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN (ブラウン)、赤は RED (レッド)、オレンジは ORN (オレンジ) につなぎます。
- 2 データ回線を接続します。
- 3 アダプター基板に付いている保護紙をはがします。アダプター基板を取り付けます。

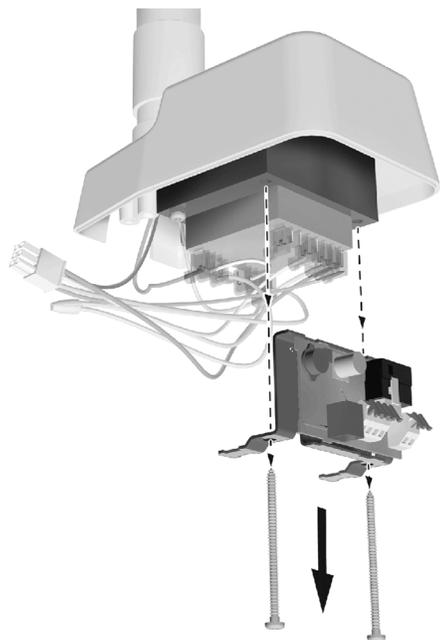
次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

天井マウント

推奨する工具

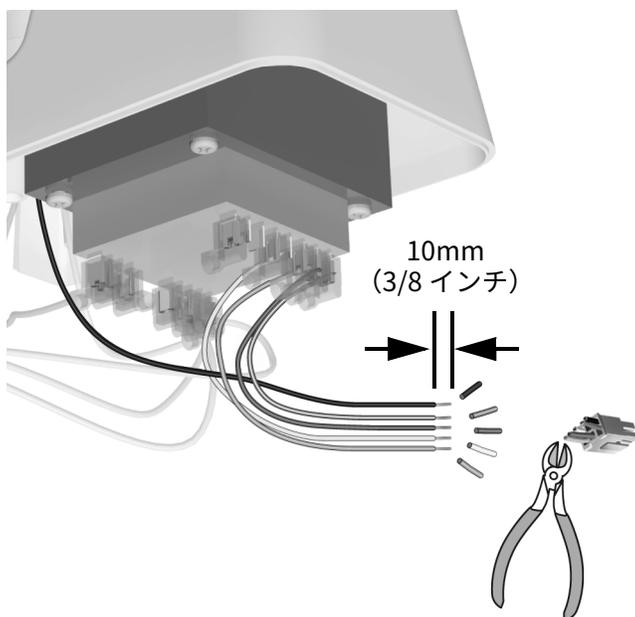
- プラスドライバー
- 斜ニッパー

手順 1.

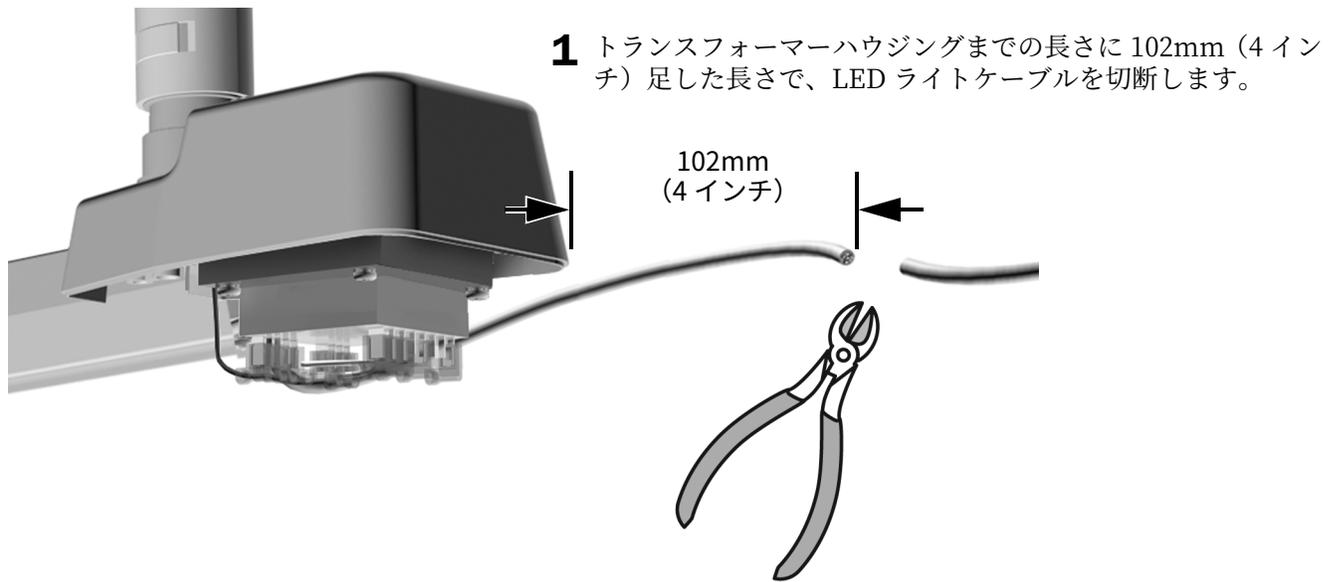
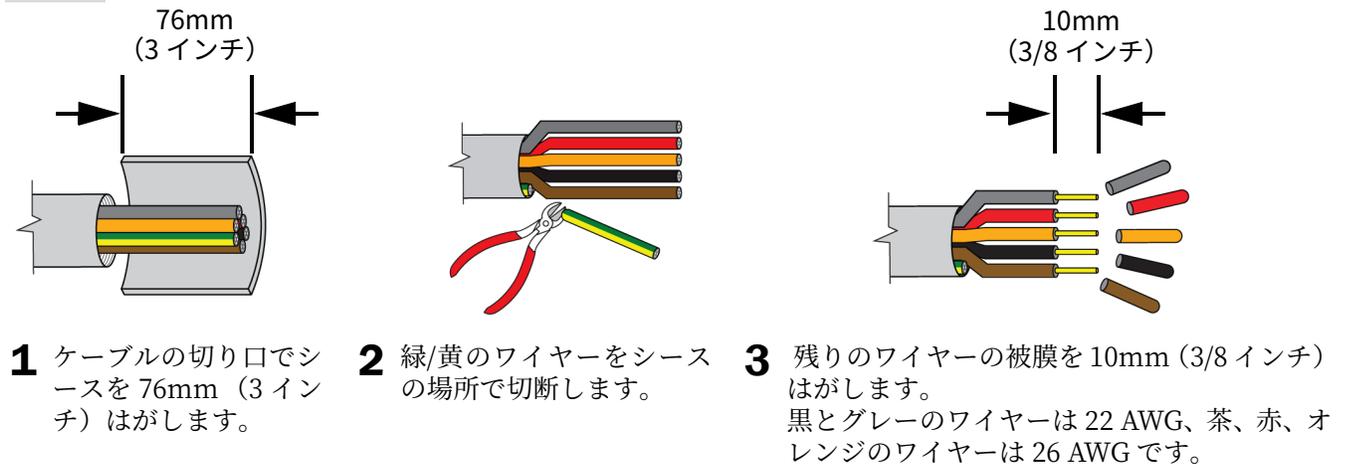


- 1** リレーボードを取り外します。
- 2** 2本のネジを取り付けなおし、トランスフォーマーを固定します。

手順 2.



- 1** 白のコンネクタを切り離します。
- 2** ワイヤーの被膜を 10mm (3/8 インチ) はがします。
ワイヤーは 16 AWG です。

手順 3.**手順 4.**

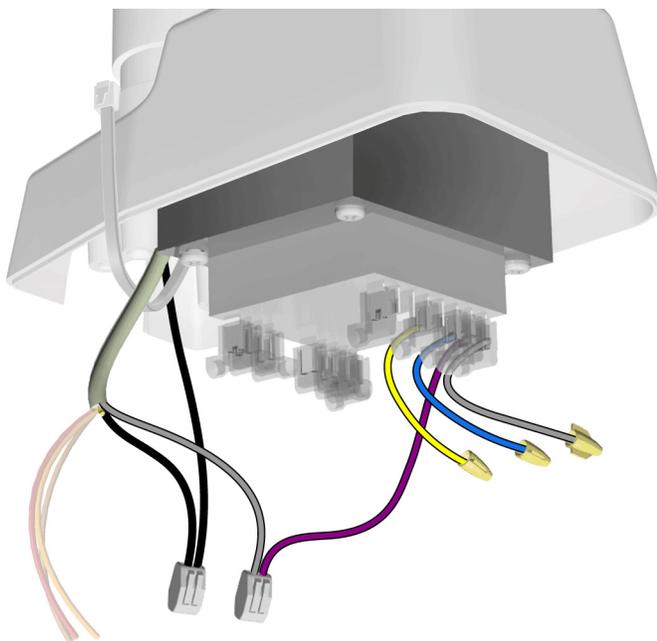
注意 シースをはがすには、ケーブルのシースをはがすための適切な工具と手法を使用し、内部導体の絶縁体を切ったり傷つけたりしないでください。

手順 5.

- 1 トランスフォーマーからの、黄、青、グレーのワイヤーの先端にワイヤーナットを取り付けます。

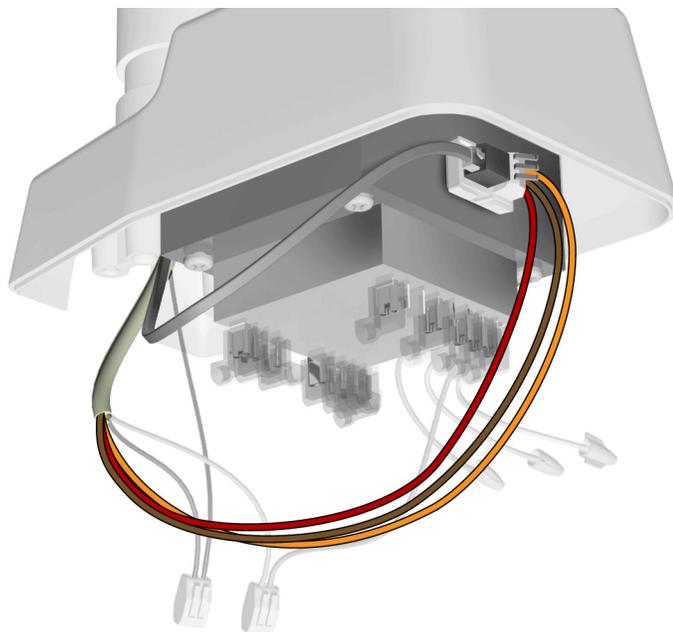
! 注 この構成の場合、グレーのワイヤーは相互に接続しません。

- 2 黒のワイヤーを WAGO コネクタで接続します。
- 3 ライトケーブルからのグレーのワイヤーをトランスフォーマーからの紫のワイヤーに、WAGO コネクタで接続します。



手順 6.

- 1 ライトワイヤーをキットのアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN (ブラウン)、赤は RED (レッド)、オレンジは ORN (オレンジ) につなぎます。
- 2 データ回線を接続します。
- 3 アダプター基板に付いている保護紙をはがします。アダプター基板を取り付けます。



次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

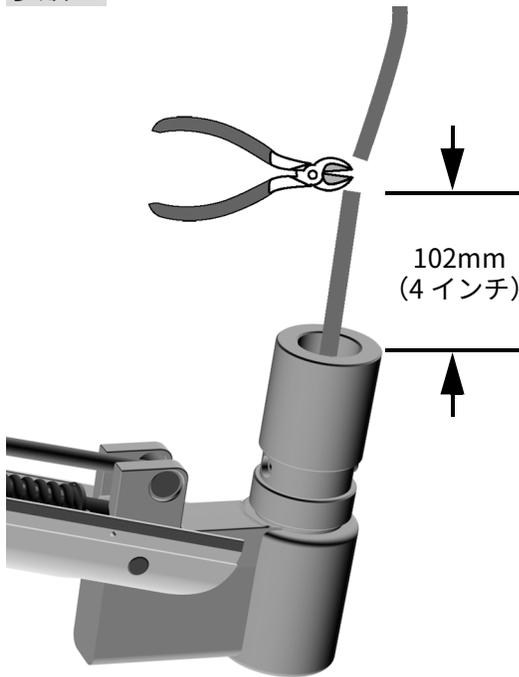
レール取り付け

フレックスアームアセンブリの取り付け

推奨する工具

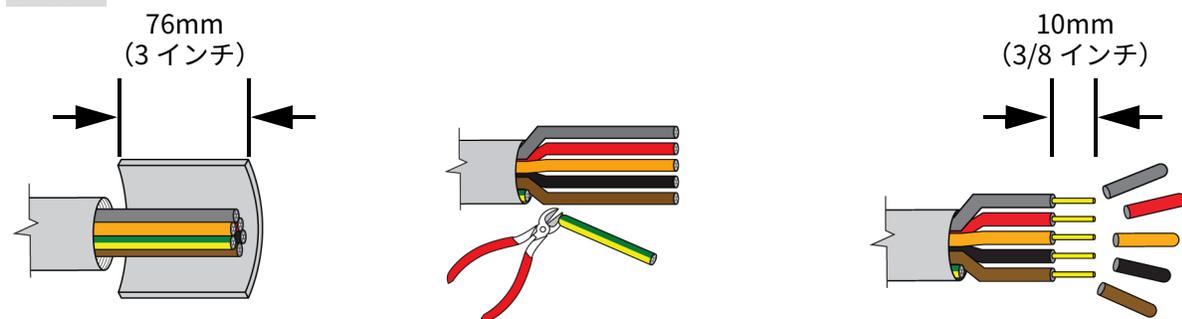
- ・ 斜ニッパー
- ・ 1/16 インチ六角レンチ

手順 1.



- 1 フレックスアームのナックルまでの長さに 102mm (4 インチ) 足した長さで、ケーブルを切断します。

手順 2.



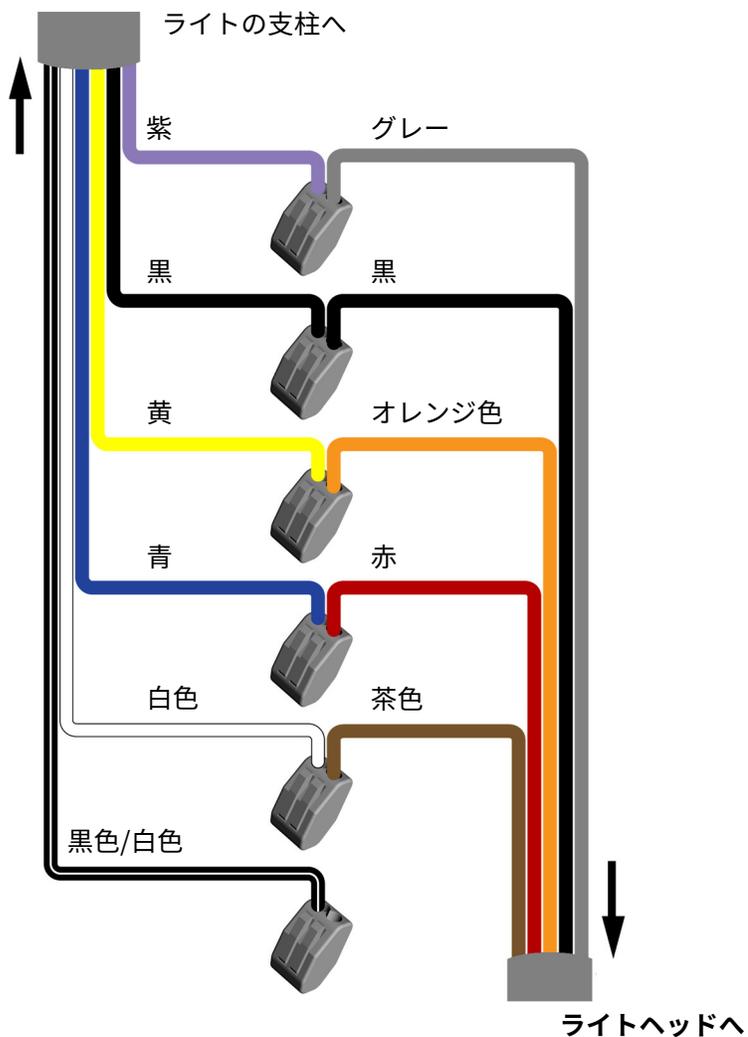
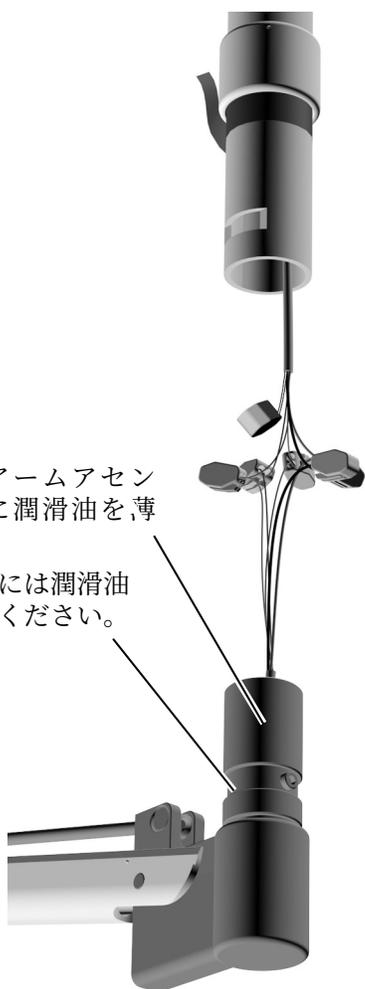
- 1 ケーブルの切り口でシースを 76mm (3 インチ) はがします。
- 2 緑/黄のワイヤーをシースの場所で切断します。
- 3 残りのワイヤーの被膜を 10mm (3/8 インチ) はがします。
黒とグレーのワイヤーは 22 AWG、茶、赤、オレンジのワイヤーは 26 AWG です。



注意 シースをはがすには、ケーブルのシースをはがすための適切な工具と手法を使用し、内部導体の絶縁体を切ったり傷つけたりしないでください。

手順 3.

- 1** フレックスアームアセンブリのハブに潤滑油を薄く塗ります。
キーが入る溝には潤滑油を塗らないでください。



- 2** 図のように、各 WAGO コネクタで色付きワイヤーを接続します。

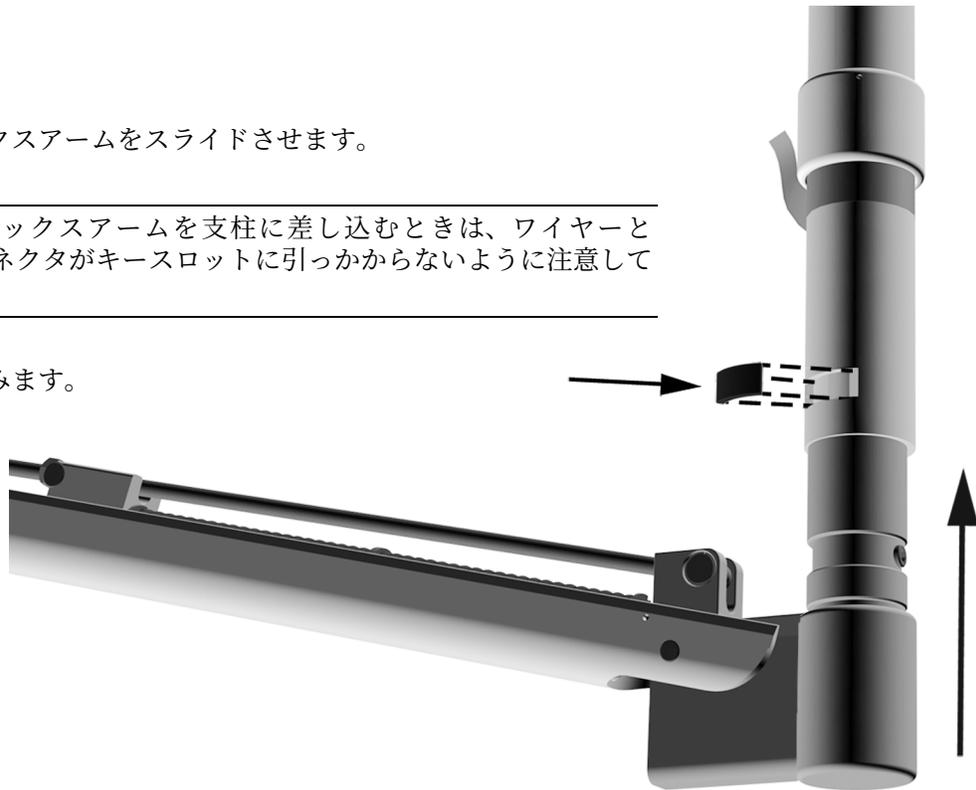
手順 4.

- 1 支柱にフレックスアームをスライドさせます。



注意 フレックスアームを支柱に差し込むときは、ワイヤーと WAGO コネクタがキースロットに引っかからないように注意してください。

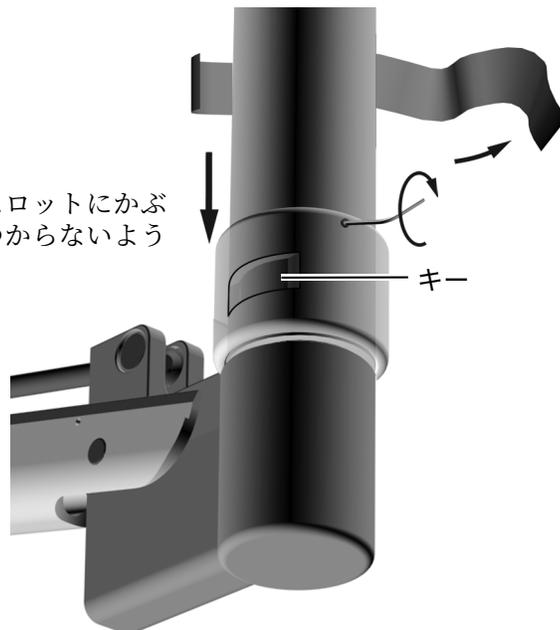
- 2 キーを差し込みます。



手順 5.

- 1 テープを取り除きます。カラーを下げてスロットにかぶせます。このとき、止めネジがキーとぶつからないようにします。

- 2 止めネジをしっかりと締めます。



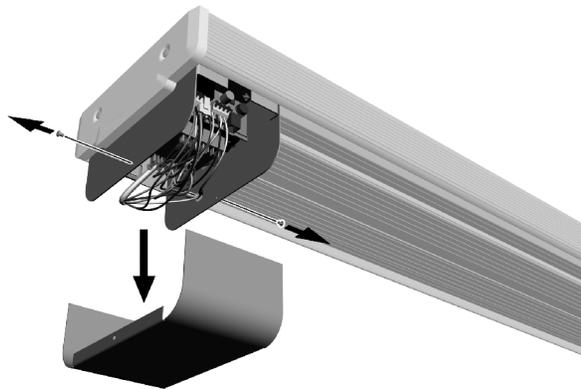
トランスフォーマーでのワイヤー接続

推奨する工具

- 5/64 インチ六角レンチ
- プラスドライバー
- 斜ニッパー

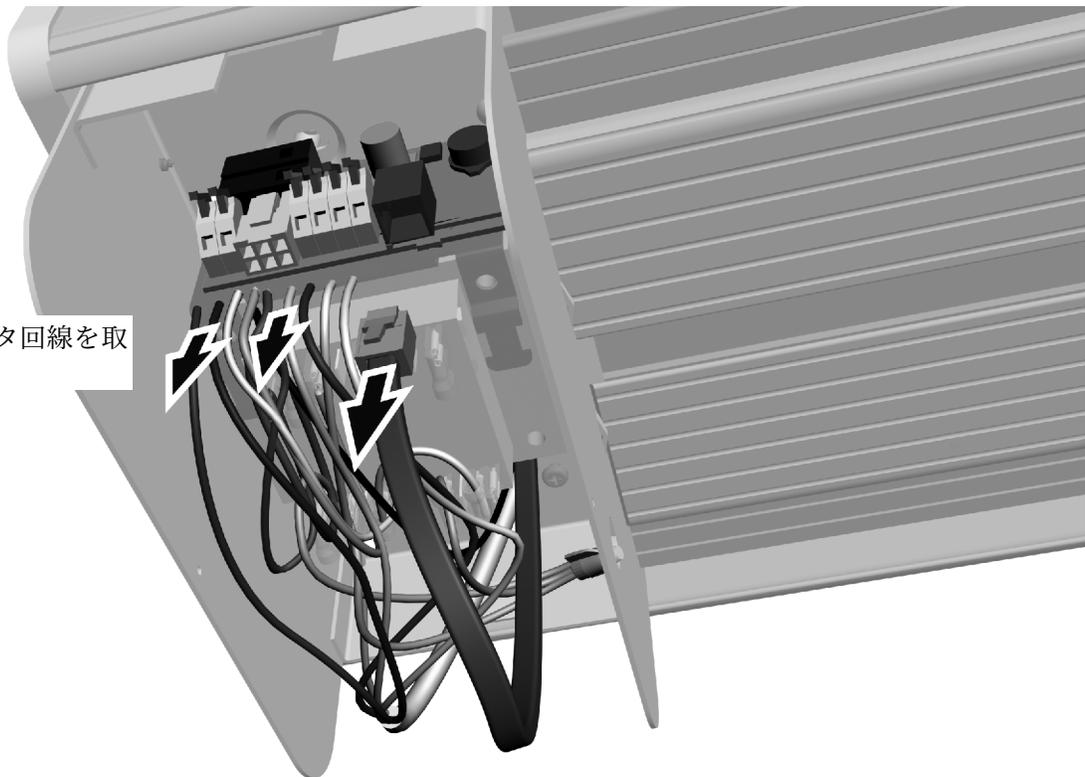
手順 1.

- 1 トランスフォーマーカバーを取り外します。

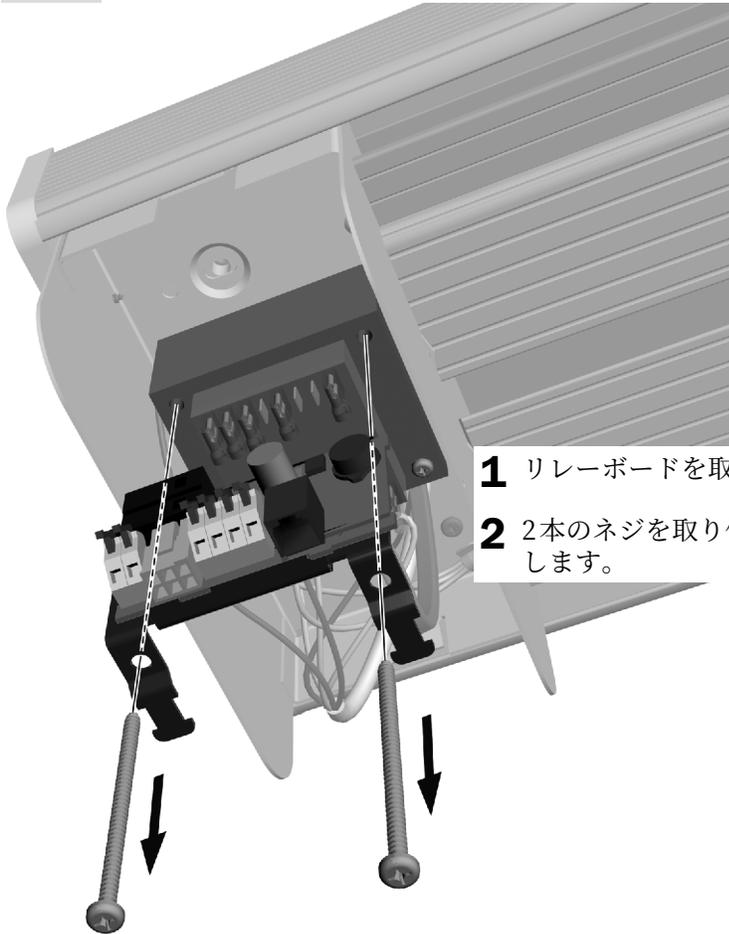


手順 2.

- 1 ワイヤーとデータ回線を取り外します。



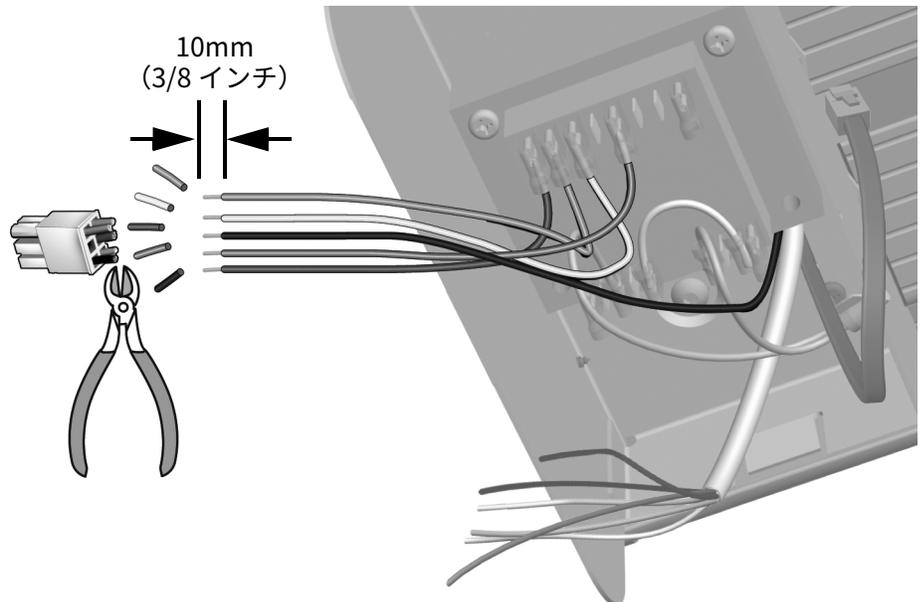
手順 3.



- 1** リレーボードを取り外します。
- 2** 2本のネジを取り付けなおし、トランスフォーマーを固定します。

手順 4.

- 1** 白のコンネクタを切り離します。
- 2** ワイヤーの被膜を 10mm (3/8 インチ) はがします。ワイヤーは 16 AWG です。



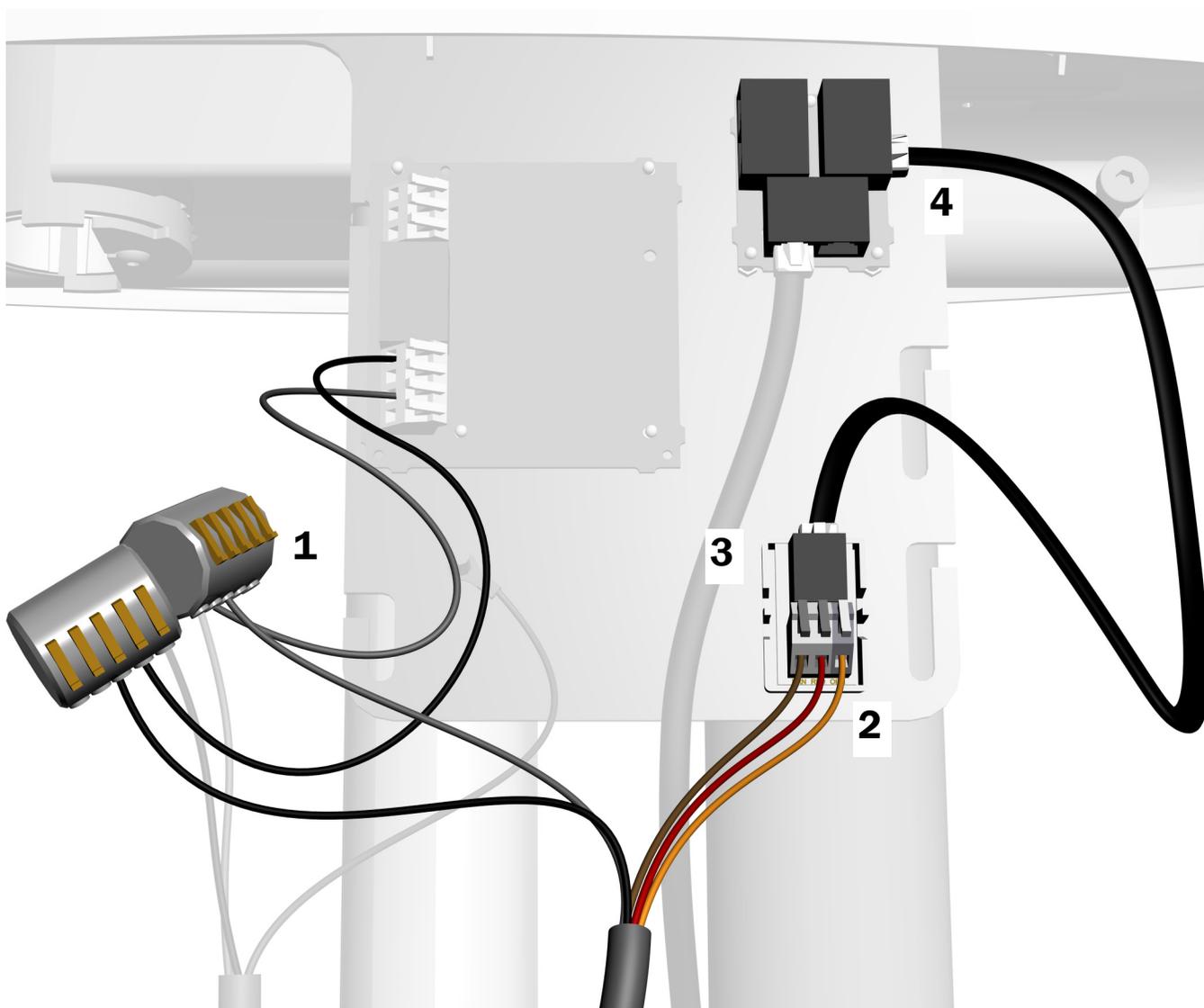
A-dec 200

推奨する工具

- プラスドライバー

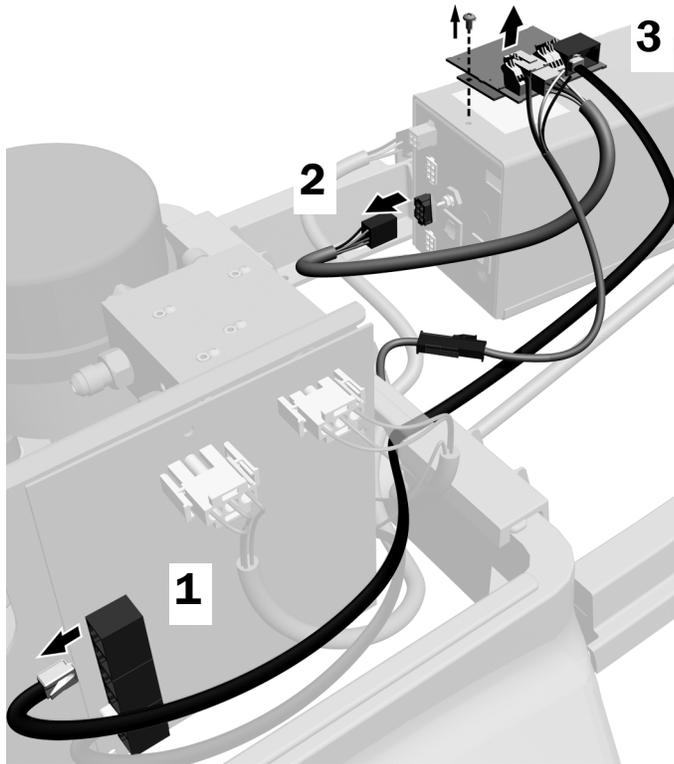
手順 1.

1. サポートセンターで黒とグレーのワイヤーを対応する WAGO コネクタに接続します。
2. ワイヤーをキットのアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
3. アダプター基板に付いている保護紙をはがします。リレーボードフレームの下部にアダプター基板を取り付けます。
4. アダプター基板のデータ回線ジャンパーをデータポートに接続します。
5. 余ったケーブルを巻き、しっかりとまとめます。

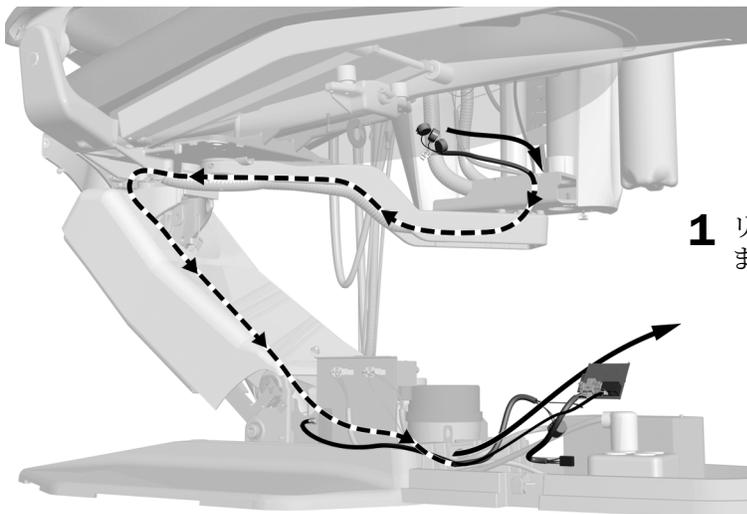


手順 2.

1. データ回線を取り外します。
2. ジャンパーワイヤーを取り外します。
3. リレーボードを取り外します。
4. 電源の最上部のネジを取り付けなおします。



手順 3.

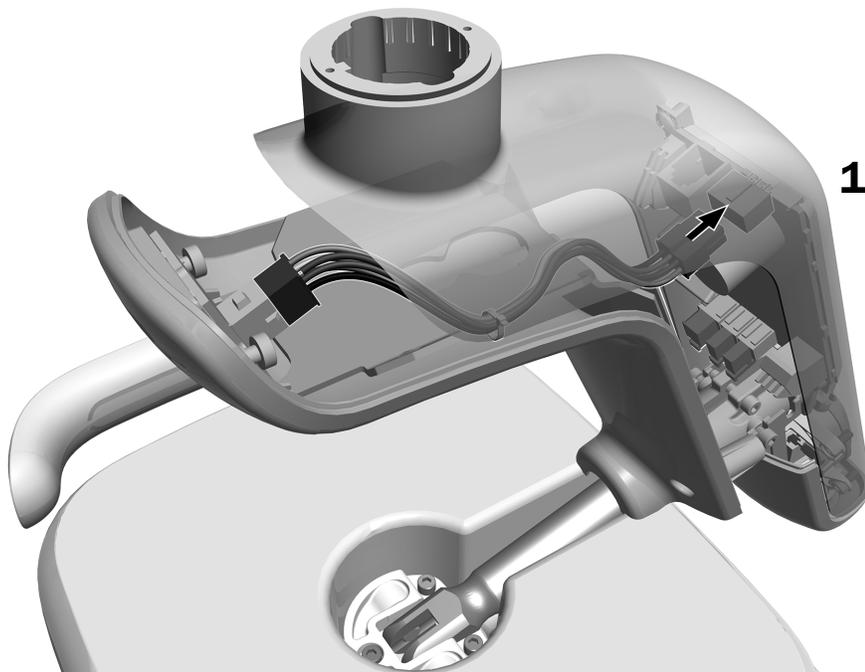


- 1 リレーボード、データ回線、ケーブルを取り外します。

次のステップ 56 ページの「ライトのテスト」を参照してください。

ライトのテスト

手順 1.



- 1** インジケータワイヤーアセンブリを差し込みます。

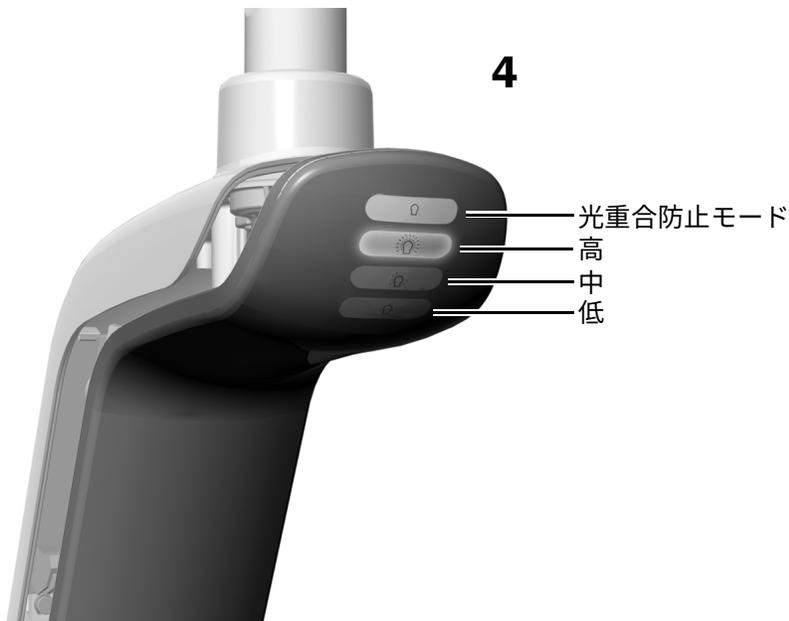
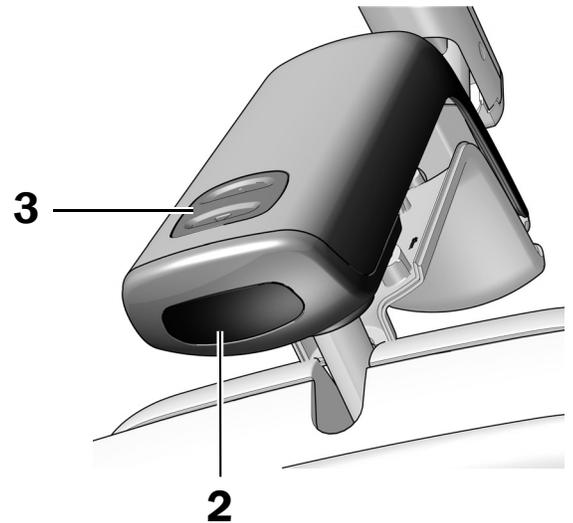
お使いのライトに適した手順を実行します：

ライトのテスト（ライトヘッドから）	57
ライトのテスト（タッチパッドから）	58

ライトのテスト（ライトヘッドから）

手順 1.

1. システムの電源を入れます。
2. ライトをオンにするには、タッチレスオン/オフセンサーの 76mm（3インチ）以内で手を動かします。
3. モードボタンを押して、各モードでライトをテストします。
4. モードごとに、ドライバーハウジングカバーに正しいライトが点灯していることを確認します。
5. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。

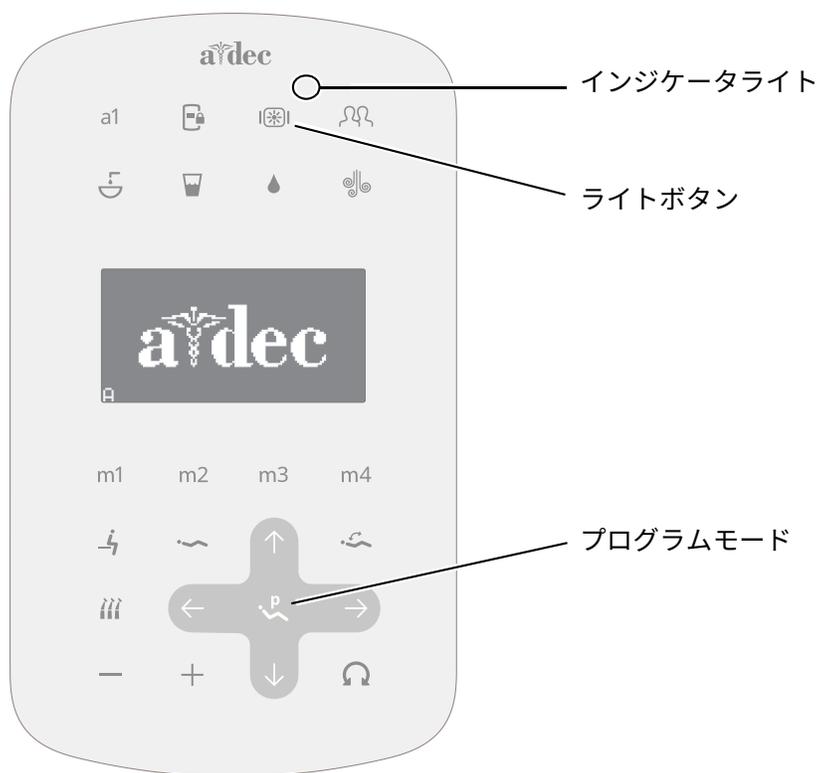


次のステップ 58 ページの「ライトのテスト（タッチパッドから）」を参照してください。

ライトのテスト（タッチパッドから）



注 タッチパッド上の記号やボタン上のアイコンは、A-dec, Inc.の専有物です。



A-dec 500 Deluxe Plus タッチパッド

- 1 システムの電源をオンにします。
- 2  を繰り返し押して、ライトがオンになり、強度の輝度モード（高、中、低、および光重合防止モード）が適切に切り替わることを確認します。



注 ライトが光重合防止モードのときは、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

- 3 ライトをオフにするには、 を長押ししてください。
- 4 自動オン/オフ機能を無効または有効にするには、ビープ音が鳴るまで  と  を同時に長押ししてください。
 - ビープ音 1 回は、機能がオフになったことを意味します。
 - ビープ音 3 回は、機能がオンになったことを意味します。

ライトの準備と調整

回転張力の調整

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整の必要がある場合は、調整する張力の種類ごとの指示に従ってください。

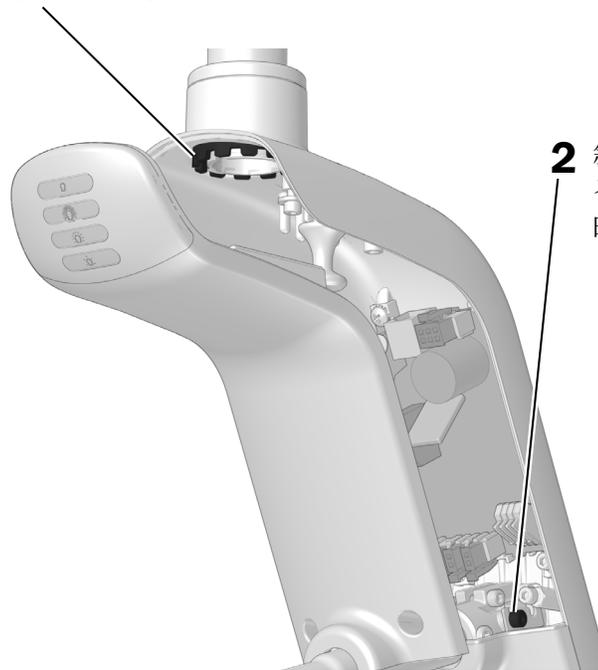
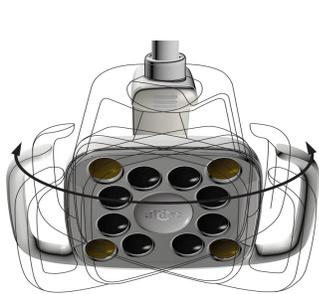
推奨する工具

- 7/64 インチ六角レンチ

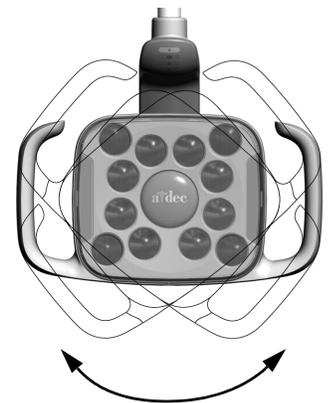
水平張力と斜め張力の調整

手順 1.

- 1** 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



- 2** 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



ドライバーハウジングカバーの再取り付け



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

手順 1.

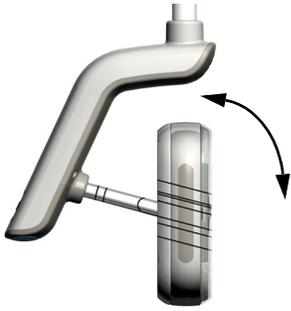


- 1** カギ穴が支柱に合うようドライバーハウジングカバーを合わせ、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置にセットします。



- 2** 2本のネジでカバーを固定します。

垂直張力の調整



- 1** 張力を調整するには、ネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

歯科ライトフレックスアームがずれないかを確認します。歯科ライトが上下にずれるときは、以下の手順に従ってフレックスアームの釣合いを調整してください。

推奨する工具

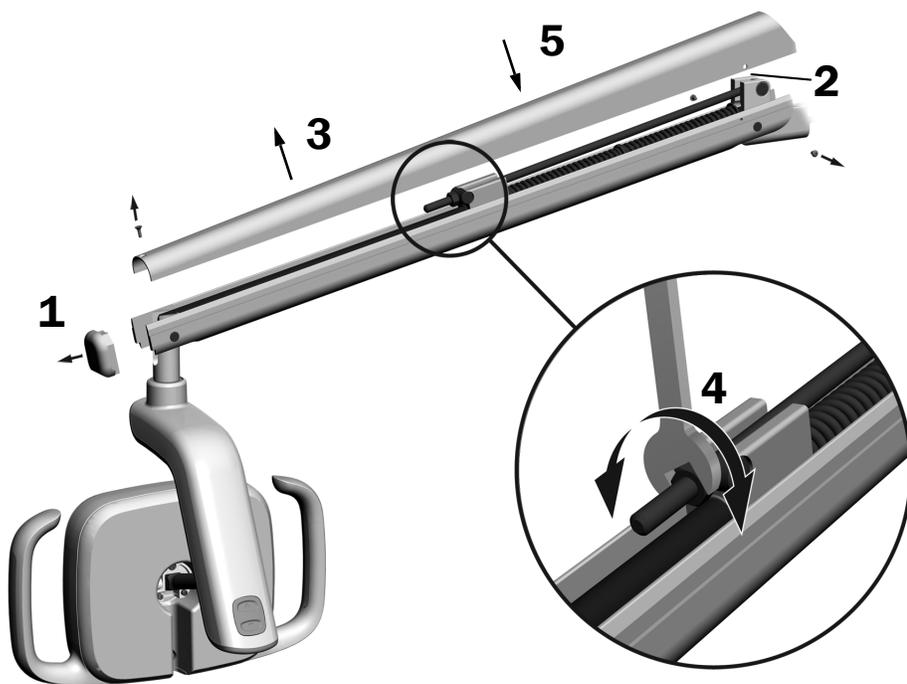
- プラスドライバー
- 5/64 インチ六角レンチ
- 1/2 インチコンビネーション・レンチ

1. エンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している 2 本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端のナットを調整します。

歯科ライトがずり上がる場合は、ナットを反時計回りに回します。

歯科ライトがずり落ちる場合は、ナットを時計回りに回します。

5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないかどうかを確認します。
6. ずれがなくなるまで手順 4～5 を繰り返します。



注 オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様、および保証書*』（部品番号 (P/N) 86.0221.00) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。

本書で使用している商標はすべてそれぞれの所有者の所有物です。

 **A-dec 本社**
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。